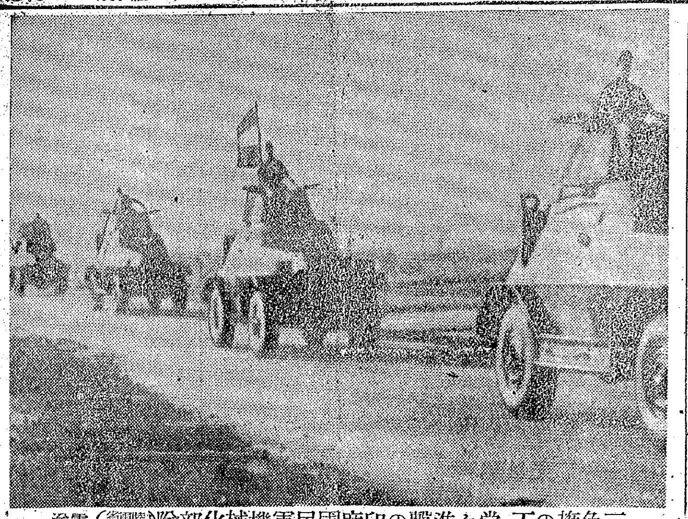
京城日報
京城府中區太平通一丁目三十一番地　發行所　合資會社京城日報社
編輯發行人　高宮太平



三色旗の下・堂々進撃の印度國民軍機械化部隊（陸軍省提供）電送

トロキナの牛永久陣地猛攻
既に一部奪取
砲爆撃冒し激戦續行

【大本營發表】（昭和十九年三月廿四日十五時卅分）「ブーゲンビル」島に於ける我部隊は「トロキナ」附近の堅固なる牛永久陣地に據れる約一個師團半の敵に對して三月上旬攻撃を開始し、力戦の後、敵陣地の一部を奪取、爾後敵の熾烈なる砲爆撃を冒し攻撃續行中なり。

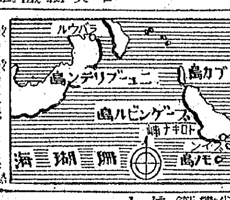
鐵量へ超人の業

【東京電話】昨年十一月ブーゲンビル島トロキナに敵が上陸して以來五ケ月優勢なる機械力と豐富なる物量とによつて固められた約一個師團半の優勢なる敵と、トロキナ東方八キロタワ河の線に對峙し默々として攻撃の戦備を進めつゝあつたわが軍は廿四日の大本營發表の如く三月上旬を期し敢然トロキナの敵陣地帯に對し猛攻撃の火蓋を切つた、わが精鋭は大東亜戦域最前線に立つ光榮と重責に感激し一死報國の大義に徹し攻撃開始以來連日連夜血の力戦奮闘を續けてゐる

トロキナの敵陣地帯は西南太平洋戦域におけるわが戦略布陣に對し敵が現に築きつゝある反攻の中心地區であり、敵は上陸以來約五ケ月の日子と豐富なる物量をもつて鐵條網を重ね、まさに牛永久要塞の堅固さを示してゐる、すなはちトロキナを中心とする陣地はまづわが將兵の接近を探知するマイクロフオン地帯を設け、その後方に地雷原、さらにその後に鐵條網地帯を設けるといふ堅固なものであり、この陣地線の内部にはペトン掩蓋で固めた機關銃陣、迫撃砲陣の巣を構築した上に數十門の重砲を巧に配置し敵はこの陣地をまさに難攻不落と恃んでゐた

この牛永久陣地に對しわが將兵は敢然起つて壊慘壮絶な肉薄攻撃を敢行、歩一歩所期の目的を推進せしめてゐる、敵はわが猛攻開始以來堅固なる陣地に據つてわが攻撃部隊に寸隙の小止みもなくスコールの如き鐵量を浴せる一方晝日少くも百八十機、多きは三百數十機による飛行機を繰出しあくなき銃爆撃を加へ來り、さらに海上にはハルゼー麾下の艦隊を遊弋せしめ艦砲射撃をもつて地上戦闘を援護するといふ猛烈な反撃を續けてゐる

敵のかゝる砲爆撃下しかも補給の困難を克服しつゝ攻撃、さらに攻撃の手をゆるめず敵陣地の一部を奪取、攻撃を續行中の皇軍突入の姿は敵を恐怖せしめ敵將マツカーサーもトロキナに對する今次のわが猛攻撃は超人の業であり戦局の前途は決して樂觀を許さぬと警告してゐるほどである、ブーゲンビル島皇軍將兵の血の戦は一死もつて銃後の生產陣に對し敵米英撃摧の戦力を造成する時期を與へんとする尊い賜物であり、われらはわが最前線ブーゲンビル島のこの血闘を直視して銃後一層のなすべき道に邁進せねばならぬ



けふ閉院式

【東京電話】第八十四通常議會は廿四日をもつて全議案を議了、會期を終り廿五日貴族院において閉院式が擧行せられる　この日　天皇陛下には親臨あらせられ東條首相以下各國務大臣ならびに貴衆兩院正副議長以下兩院議員は午前十時五十分貴族院本會議場に整列、同十一時　東條首相は恭しく玉座に向つて最敬禮ののち内閣總理大臣の捧持せる勅語書を奉じ謹讀、ついで松平貴族院議長奉答文を奉讀し式を終了する豫定である

社説
時差出勤と非常執務

交通地獄に對する施措としては諸多の方面から議論することが出來るが、結局は机上の空論に終ることなく、實際可能の節略主義に據るのでなければ意味をなさない從つて當事會社への注文非難のみを繰返すのは、當面の急務には役立たない。換言すれば、交通機關は交通機關としての使命や立場から、現在の混亂を救ふべきであり、利用者の側としては、利用者の側としての對策を樹てることが緊要となつて來るのである。

このことに就ては、既に通勤時間に時差を設けるべき案を提唱して置いたが、その後電車、自動車の運轉改正のこともあり、それによつて若干の緩和を期待する向もあるかに察せられるけれど、その際にも指摘して置いた通り、今日の一般情勢としては、乗車數を更に緩和したからといつて、それによる乗客の緩和は期待することが出來ない。然らば不要不急の客の乗車自粛といふことも考へられるが、これ等の客には働きかけるべき單位の中心がなく、強ひていへば、彼等個々の認識に俟つよりほかないことゝなつて、警醒一番に改善されるとも所期し難い。

そこに於ていはゆる通勤時間に時差を設け、ある學校、ある官廳、ある會社等の間に卅分乃至一時間の間隔を求めるならば一定時に移動する乗客を適當に按配せしめる道が開かれる譯である。當然通勤時間もそれだけ繰下げられるのであるから、夕方の混亂をも時局的に緩和して、多少とも順調なる運を獲得るであらう。

この問題に關聯して考へられることは、官廳その他が日曜休日を返上して、常時執務する所以のものが、それによつて戦時下事務の能率を向上せしめるところにあるのは當然であり、その執務はあくまでも實際的であらねばならぬことを意味する。從つて、官廳、會社その他の機關が、同一時間に執務を始め、同一時間に業務を打切るといふことは、既に實際的でなく要領的でない證據であり、この點からもいはゆる出勤、退廳に時差を設けるとの必然が考へられる。殊に、それ等官廳、會社等への通勤者が、官廳人であり會社人であると同時に、また市民であり個人でもあることを思ふ時、官廳が退けてから會社へ駆けつける用務もあるべく、會社の始まる前に官廳で濟すべき必要も生じて來る筈である。

この際、如何なる官廳、會社が早く業務を始め、如何なる機關が遅くまで仕事をするかといふことに就ては、それ〴〵業態の特質はあるであらうし、殊に官廳などの場合にあつては、法的にその業務規則を改變せねばならぬ事情もあるであらうが、既に決戦非常措置が發せられ、その狙ふべき線が効率も分明してゐる上にかけては、かかる措置の如きは、寧ろ容易なことといはねばならぬ。

これは必ずしも交通地獄緩和のことへは直接關係ある問題ではないけれど、戦時下都市生活の與適性と能率性とを考へる時、また兩者互に關聯なきことゝ一概に片付け難い事情を見過してはならぬ。既に通勤時間を改正してゐる部面もあるが、このことは成く一般にも慎重に案を練り、急速に實施に移して、以て現下繁忙なる事務を効率化せしめると共に、また兎角に尖鋭化し勝ちなる都市生活をして、若干でも彈力性あるものとする道でもある。敢て關係方面の反省研究と、その實行を庶幾する所以である。

「カイ・チャボル等 據點を蹂躙
『インパール』へ卅哩

印度領の怒濤の進撃

【リスボン廿三日同盟】ニューデリー來電によれば東南アジヤ軍當局はさらに日本軍が印度國境を突破し前進した事實を確認したといはれ、またすでに日本軍の一部隊は英印軍の有力陣地インパールへ早くも卅マイルに迫つてゐると傳へられる

【リスボン廿三日同盟】中部印緬國境を突破、マニプール王侯國内に突入した日本軍は着々前進を續けてゐる模様で、ニューデリーからＡＰ電によれば、すでにチン丘陵地帯のテイデイムからマニプール下流の溪谷沿ひに八十哩以上を進撃し、またアラカン戦線モンドー南方の平原地帯およびマユ山脈西麓における日本軍の動きは特に注目に値すると報じてゐる

【ビルマ前線〇〇基地廿四日同盟】わが緬印陸軍部隊は去る二月南部國境地帯において英印軍第七師團を殲滅、さらに英印軍第五師、第廿六師、西亜軍八十一師に徹底的打撃を加へ同方面における敵の反攻企圖を粉碎ののち三月に入るやチンドウイン河溪谷、チン丘陵一帯の敵有力兵團および印度國民精鋭部隊は一齊に進撃を起し同方面に配置しあつた英印軍第廿三師團を撃砕しつゝ早くもミンダミ南北の線から印度國境を突破しすでに十七日には印度領内深く楔入してバトカイ山脈西斜面の敵據點コンカイ・チャボルを蹂躙し、さらに進撃をつづけてゐる、かくて印緬國境現在の戦線

中部國境地帯に水際立つた先制攻撃を展開し、英印軍第十七師團を主力とする敵の優勢なる部隊をトンザン、テイデイムよりその北方ニコットに至る山岳地帯に包囲し強烈なる殲滅戦を浴びせて三月十五日前線では同地區における敵の死命を完全に制壓したのち殘敵を追撃して國境に進撃する一方チン丘陵東方ミンダミ附近にあつたわが有力兵團および印度國民精鋭部

は從來のビルマ保衞戰から印度進攻作戰に轉移しわが精鋭皇軍ならびに印度防衞戰力の核心に向つて強大なる鐵槌を加へんとする態勢にあり敵陣營は緬印國境域の止まるところなき退勢に周章狼狽施すところを知らないものゝ如く隨所に戰略的缺陷を暴露してゐる、また敵は緬印國境における窮境を打開せんと企圖しビルマ領内にグライダー、落下傘による空輸挺身隊を降下させ、我後方撹亂を策しつゝあつたが、これまたわが軍の捕捉するところとなつて降下附近において殲滅されつゝある

支持

ベルリン……ツァイツング紙……度國民軍の緬印國境突破に際し廿三日の紙上で次の如く述べてゐる

英國が企圖してゐたやうにビルマが防衞されるやうな事態は起らずに反つて尨大な印度が戦場と化するに至つた、今回の作戦に印度國民軍が參加してゐるといふ事實は抑壓された民衆の間に進軍ラッパを吹き鳴らすだけの効果を上げるに相違ない、印度民衆は再び國民的精神の基礎を有するに至つたといふことが出來よう

しかも解放された印度の土地は擧げて自由印度假政府の統治下に置くであらうといふ東條首相の聲明は英國に叛旗を翻へして解放者への直接的支持を強化してゐる、印度民衆に對し印度國民軍の作戰參加とは別に新起の機緣を與へるものである、東條聲明は日獨兩國の共同戰爭が被壓迫國民の利益のために遂行されるものであり同時にこの戰ひが自由のための闘爭であることを再び裏書したものである

敵九機を撃墜破
陸鷲、インパール爆撃

【ビルマ〇〇基地廿三日同盟】ビルマ方面陸軍航空部隊は十六、十七兩日中部印緬國境據點たるインパール地區で飛行場群を强襲、空地において九機を撃墜した、すなはち十六日未明〇〇基地を進發した〇〇機はインパール攻撃、滑走路ならびに飛行場施設に的確無比の巨彈を浴びせて三ケ所炎上、うち一ケ所より大火炎を生ぜしめ、他の一部はインパール、パレル間道路上を疾走中の敵自動車群を强襲、何れも必中の巨彈に敵輛を爆ちしめたが、さらに十七日朝〇〇機の大編隊は一路インパールおよびタミュー飛行場に殺到、忽ち地上のダグラスＤＣ二型三機、小型一機計四機を炎上せしめ、舞ひ上つた敵Ｐ40、スピットファイヤー連合十數機と交戦、得意の近接戦をもつてスピットファイヤー五機を撃墜、他を遁走せしめたが、わが方亦自爆未歸還各一、大破一の尊い犠牲を出した

遂に“祖國の土”
イウトクットの一戦に獲得

【ビルマ前線〇〇基地橋本、星安報道班員廿四日發】自由印度國民軍精鋭の一部は遂に十二日中部緬印國境タム南方廿粁のワイトックの一戦において敵を破り祖國の土を獲得して、自由印度國民軍の歴史的使命を達成した

同方面における戦闘は引續き〇〇、〇〇〇、〇〇など精鋭各部隊の協力の下に戦車、航空機を交へて空陸にわたる壯烈な殲滅戦を展開しつゝ自ら地域を擴大、國境各地點における同軍の進撃また續々とつゞき萬歳の聲デリーへの國民軍の喚聲は今や印度國內深く響きつゝある

スチムソン泣き言

【リスボン廿三日同盟】ワシントン來電によれば、米陸軍長官スチムソンは廿三日の新聞記者會見でカッシノ戦に言及「カッシノ地區における米軍の地位は未だ危險な狀態にあるものだ、同市のドイツ軍防禦ぶりは我々にドイツ軍の精強さを再び生々しく認識させるものだ」と泣き言を述べた

【カット】獨軍陣地に猪突して來た赤軍の四十二トン重戦車に對し獨工兵大隊長Ｓ少佐は勇敢にも單身これに立ち向ひ、矢庭に携帶用地雷を叩きつけて忽ちこれを炎上擱坐せしめた

今度は造船工罷業

【リスボン廿三日同盟】ロンドン來電＝北アイルランドベルファスト市の造船工六千名の罷業は廿三日に至りさらに擴大し、同造船所々屬の技師および熟練造船技師も參加して罷業者總數は三萬名に達し、極めて不穩な狀態にあり、首相ベジル・ブルックは英國の戰爭努力に重大な支障を來してゐることを指摘して即時復業するやう要求した

ソ聯駐加大使任命

【ストックホルム廿三日同盟】モスコー來電＝ソ聯外交當局は廿三日カナダ駐劄ソ聯大使にザルビン氏を任命した、現在までカナダ大使はロンドン駐劄大使グーセフ氏が兼任してゐた

何、西南將領と語る

【廣東廿三日同盟】重慶放送によれば、過般重慶軍參謀總長何應欽が西南支那方面を視察した際、副參謀總長白崇禧を同道し昆明で李濟深、張發奎、余漢謀など西南將領を招集して軍事會議を開催した

延百八十機來襲
ラバウルに敵襲執拗

【ラバウル廿四日同盟】廿二日晝間ラバウルに敵Ｂ25、Ｂ24艦爆、戦闘機など延約百八十機が來襲、わが所在部隊はこれと交戦し艦爆四機を撃墜した、わが方地上の損害は軽微であつた

近く一大內鮮國民運動
きのふ釜山到着の田中總監語る

【釜山電話】政府委員として議會に出席東上中の田中政務總監は在京八十二日目の廿四日久方ぶりに歸鮮、同夜は釜山鐵道ホテルに投宿、廿五日釜山府內各機關、生産現場を視察、夜九時發急行で出發廿六日朝歸城するが夕食後在釜記者團と會見、議會と政府要路に對し戦ふ半島の姿を説明、種々折衝を遂げた土産話を次の如く語つた

機械力と物と人の力でうんと戦力増強に馬力をかける、全づ大東亜共榮圏の中核體としての鮮點から南鮮六港の使命も大きい誰が今夜こゝに泊り府内をみて廻るのも港灣の修築問題と輸送關係で交通局の面目にかけても人手不足をいま言つてをれないからだ

次に大東亜共榮圏建設戦に內鮮勤勞會と朝鮮戦力増強の表裏運動として近く一大國民運動を打開し活潑な活動を具體化することにした、さうして朝鮮の缺點、短所を是正し大きな大東亜として大和魂を民衆に植ゑつけての勤勞として眞の底力を發揮するときが來たのだ

大藏次官更迭
松隈氏を起用
谷口氏、日銀副總裁へ

【東京電話】石渡藏相は谷口大藏次官の日銀副總裁就任に伴ふ後任のことに關し慎重の結果、主税局長松隈秀雄氏を次官に起用することに決定、主税局長には理財局長田中豐氏を任命することになり、廿四日附をもつて次の如く發令した　なほ後任理財局長については諸般の關係で同時發令を見るに至らず暫定的に松隈次官が兼務することになつたが、近く正式に決定される筈である

主税局長　松隈　秀雄

任大藏次官（一）　主税局長　松隈秀雄
任主税局長（一）　理財局長　田中豐
補稅務監督局所長

依願免本官　大藏次官　谷口恒二

【東京電話】遞信新總裁の就任後空席のまゝであつた日銀副總裁の後任については石渡藏相と澁澤總裁の間で愼重詮衡の結果、谷口大藏次官を起用することになり廿四日左の如く發令した、なほ谷口大藏次官の日銀副總裁就任は陛下大藏省および日銀の緊密化を圖る所に一つの狙ひがあることは勿論であるが、谷口氏の財政金融に通曉する經歴が見込まれ、澁澤總裁より協力を懇請されたもので、金融界では同氏の日銀入りを好感をもつて迎へてゐる

日本銀行副總裁仰付らる　谷口恒二

谷口　恒二

松隈大藏次官略歴

松隈新大藏次官は福岡市出身四十九歳、大正十年東大英法科を卒へ直ちに大藏省に入り税務署長、東京税務監督局經理部長、直税部長を經て昭和六年五月主税局事務官となり主税局經理課長、國税課長、內閣調査局調査官、主税局國税課長、文書課長などを歴任して十五年五月銀行局長となり同年十二月主税局長に就任、現在に至つた

倉庫統制を斷行

【東京電話】運通省では昨今多年の懸案たる倉庫統制を斷行することとなりこの程成案を得たので廿四日の閣議に倉庫業統制要綱を附議決定、午後情報局より次の如く發表した

情報局發表要旨　輸送力の增強および物資の計畫保管は戦爭完遂上緊要事項なるところ刻下の急務たる海運特に港灣荷役力の昂揚および重要物資の分散保管の圓滑を期するため左の要領により倉庫の統制運營機構を整備確立するとゝもに港灣運送業および陸上小運送業との緊密なる聯繫を圖る如く措置しもつて戦力の結集强化に資せんとす

第一、統制會社の設立
一、差當り六大港における營業用普通倉庫の借上げ運營を目的とする統制會社を設立すること、統制會社における借上ぐべき倉庫の範圍は別にこれを定むること
二、統制會社の事業は左の如きものとすること（一）統制のためにする倉庫の經營（二）倉庫および附屬設備の新保有（三）前各號に附帶する事業　統制會社は本社を東京に、主要地域に支社の權限を能ふ限り大ならしむること
三、自家用倉庫又は地域外にある營業用普通倉庫についても特に必要なるものは統制會社をしてこれが借上げ又は委託經營をなさしむること
四、統制會社の倉庫借上げについては必要に應じ企業許可令を發動すること
五、官公有倉庫は必要に應じてこれを統制會社に貸下ぐること
六、統制會社と各港運會社および陸上小運送業ならびに交易營團などの重要荷主とは常務の人事その他において相互に緊密なる聯繫を保持せしむる如く措置すること

第二、統制組合および統制會の設立
一、統制組合の設立と併行し概ね地方行政協議會の管轄區域を地區とする統制組合を組織せしむ（各地區に）おける倉庫業の統制組合（委託合法により設立し營業地區內における倉庫業の統制運營（委託貨物の共同引受および組合による借上げ運營を含む）を行ふを目的とすること
二、統制會社および統制組合整備せられたる場合全國倉庫業の強力なる統制指導を行ふため必要ある時は統制會社および統制組合をもつて倉庫統制會の設立を考慮すること
三、右の場合統制會の要員は會長を統制會社の社長をもつてこれに充つるほか努めて統制會社の人員を充當すること
四、統制會社の借上げ範圍に屬せざる營業倉庫（自家用倉庫を含む）については輸送力增強などの見地より企業合同などを行はしめ港灣運送業および陸上小運送業との一元的運用をなし得る如く考慮すること

【備考】（イ）倉庫統制機構の運營については荷主そのほか關係方面に緊密なる連絡を圖るものとす（ロ）冷藏倉庫および水面木材倉庫はその用途の特殊性にかんがみ本要綱の範圍外とす（ハ）在庫貨物の移動、引取などに關し必要なる措置は別途考慮するものとす

四月より半年間
輕金屬増產期間決る

【東京電話】政府は航空戦力の急速増強に即應しその基礎資材たる輕金屬の飛躍的増産を圖るべく廿四日の閣議において「輕金屬決戦増産期間設定に關する件」を決定、四月一日から輕金屬決戦増産期間を設けて全國輕金屬增產突貫作業を實施せんとするもので、外地においても同樣運動を展開する

軍需省發表要旨
第一、方針　航空必勝の緊急戦力増強に即應し昭和十九年度上期における輕金屬の飛躍的増産を達成せんがため來る四月一日より輕金屬決戦増産期間を設定し全國輕金屬增產の突貫作業を實施せんとす
第二、要領
一、増產期間における作業はアルミニューム、アルミナ、マグネシウム、弗化鐵、ピッチコークス、電極製造工業についてこれを實施するものとす
二、増產期間は第一次作業期間、第二次作業期間に區分し第一次作業期間は昭和十九年第一四半期、第二次作業期間は第二四半期とす
三、増產期間においては各工場等に現有設備の最高度の能率發揮に施策の萬全を施行し併せて各種計畫の迅速完遂を期するものとす
四、増產期間中においては政府は所要の生產指導、監督兒業、情報蒐集、督勵等の施策を實施すると雖も專ら生產責任者生產擔當者の自發的なる陣頭指揮による創意工夫に基き生產増强を實施するものとす
五、増產期間中における政府側の業務處理は中央において軍需省に設置せられたる『輕金屬增產推進班』の活用により要現業の強力適正なる解決を行ふとともに、地方にありては軍需監理部、地方廳の緊密なる連繫に基く機動的援運によりて現場管理事項に對する迅速適確なる措置を實施するものとす
六、輕金屬統制會および地方交局ならびに日本炭素工業統制組合は軍需省、管理部、地方廳と一體不離の態勢において中央、地方における政府側諸施策ならびに業務處理に協力挺身するものとす
七、作業實施については勞務主管局の强力なる支援協力を求むるものとす
八、外地においても內地に準じ措置することとし、これが具體策はそれぐ外地當局において樹立實施するものとす
九、目標生產量を確保せる會社または目標生產量を超えたる會社ならびに功勞顯著なる從業員に對しては増產期間終了後政府において適當なる報償ないし表彰措置をとるものとす
一〇、増產期間中特に統制會社ならびに日本炭素工業統制組合の情報室を活用し當時生產狀況の速報的現状を把握しこれに基く所要の措置を講じ行ふものとす　右情報室には外地關係情報をも蒐集せしむるものとす
一一、電力については放水期における最高度利用を期するものとす
一二、勞務については勞働力の最高度能率發揮に努むるとともに勞務管理の徹底を期することとし能ふる限り勤勞報國隊、學徒動員を活用するものとす
一三、地方における作業は軍需監理部關係地方廳と緊密なる連繫を保持して實施することとし、これがためすでに結成せられたる輕金屬增產突擊隊の最高度有効利用をはかる如く留意するものとす
一四、本件措置の實施と併行し、新設擴充工場の竣工促進に遺憾なからしむる如く特段の留意を拂ふこととし、特に土建業者などに對しては別途適當なる獎勵措置をとる如く考慮するものとす

忠誠心を基調に
果斷、一路實行へ
決勝八十四議會終る

【東京電話】第八十四通常議會は一億國民の必勝の信念と戦爭完遂の決意を餘す所なく盛り上げるとともに協賛の使命を果し、廿四日をもつて一切の議事を完了、廿五日の閉院式を迎へることとなつた

すなはち議會廿六日の開院式に當つては畏くも優渥なる　聖勅を拜し兩院とも感激裡に協賛に當り戦時施策の重點をなす廿三件の法律案および總計五百九億圓に及ぶ豫算案ならびに臨軍費に對する審議協賛のほか重要國策審議に對する檢討、建設的要望に多大の成果を收めたが、之に要した審議日數は極めて短期日にして去る一月廿一日再開以來約半月にして實質的議事を終り自然休會に入つた

しかして政府の地方議員任期延長案の提出によつて三度開かれ、衆議院は廿二日、貴族院は廿三日それぐ本會議を開き本法案のほか諸案件を審議したが、この間衆際首相による政府の決戦非常措置に關する決意と方針が強力かつ明快に闡明され、これと相まつて議會側の建設的協力意思の表示が行はれた、かくして第八十四議會は短期間に戦時議會の最効率的使命を果して閉會となつたが、政府は爾今この議會において協賛された諸國策施策を實行に、議會側は陣會中の國民戦線への參加によつて一億國民の先頭に立ち積極的活動を展開することが約束されるに至り、議會の要望として殘されてゐる人材の登用、官紀の振肅などの諸問題が戦力の增強、食糧の確保、戦意の昂揚の三大要事の枠内から積極果敢に一路實行へ拍車がかけられるべく、政府自體もまたこの一億國民必勝の決意と盛り上る忠誠心を基調としていよく飛躍的に內閣の施政態勢を強靱ものとし眞に戦時非常內閣としての使命達成に邁進することとなつた

生產供出責任制
報奨制度の實施
建議成立

【東京電話】衆議院では現下の食糧事情の重要性にかんがみ、廿四日擴尾の本會議に戦時食糧非常措置に關する建議案を上程、金光庸夫氏が主旨説明に當り戦時食糧確保の絶對性を強調すると共に生産責任制と報奨制度の實施を提唱全員一致をもつて可決、送付を受けた貴族院にても同様可決成立した

戦時食糧非常措置に關する建議
大東亜戦爭完遂のため戦時食糧増産の絶對要件たるに鑑み官民一體彌々物心兩面にわたりてあらゆる方途につき非常措置を講ずると共に速かに生産ならびに供出に關し責任制度を確立しもつて決戰下食糧の確保に萬全を期せられんことを望む
右建議す

主旨　第一は米麥など主要食糧の生產を綜合的に計畫することである、これが實施に際しては豫め當該年度の生產並びに供出の割當を有機的に相關聯して行ふことである

第二はかくして國家要請に基き割當てられた生産並びに供出については天災地變などの人力の及ばざる災害を除いては關係者は責任をもつてその完遂をなすべきであり、かつ責任數量以上の供出をなしたるものに對しては、國家において計畫的奨勵をもつて特別の報奨をなす制度を確立することである

第三はこれが運營に當りては地方長官の責任においてその指揮監督のもとに地方農業團體をして市町村長と協力して生産ならびに供出の完遂に實效を期するやうにしたい　しかして他面農業團體の內容刷新すなはち中心人物などの人的機構の強化に特段の留意を拂ひ綜合計畫の樹立に際しては農業者代表を參與せしめる方途を講ずるの要ありと思ふ、しかしてかかる責任の完遂は特に至誠心を貫き殉國精神を顧むる農業精神の發揚に待つ次第であつて、その責任割當以上の供出の如きは作戦計畫以上の戦果とも言ふべく、これを遂するまさに凱旋將士に準ずべきものでなければならぬ

定例閣議

【東京電話】廿四日の定例閣議は午前十時より院內に開催、東條首相以下全閣僚出席
一、倉庫業統制要綱
につき五島運通相より説明あつてこれを決定、ついで岸國務相より
一、輕金屬決戦增產期間設定に關する件
を報告、各閣僚の諒解を求めた後當面の諸問題に關し意見の交換を行ひ午後一時五十五分散會した

徴募年限延長
海軍見習尉官　豫備學生々徒

【東京電話】昭和十九年度海軍軍醫、藥劑、主計、技術、齒科醫、法務の各種見習尉官および海軍豫備學生同生徒の志願書提出の期日は四月十五日まで締切られるがこの募集規則の一部が改正され廿五日の官報で告示される

昨年在學中の學生の徴集延期の停止および高等試驗の執行停止の後を受けて今年は更に多數の幹部要員を充足するため豫備學生とも秀逸の人物を廣く登用すべく海軍武官任用令の中見習尉官の採用および士官任用令に關する年齡の制限を改め、當分の間年齡四十歳未滿の者もこれを見習尉官に採用又は士官に採用することが出來るやうに改正したのである

この改正に伴つて昭和十九年十月廿日現在で年齡滿十九歳以上四十歳未滿（飛行豫修の海軍豫備學生同生徒を志願する者二十八歳未滿）の者は各種見習尉官（現役二年）より海軍豫備學生同生徒を志願する資格が出來たわけである

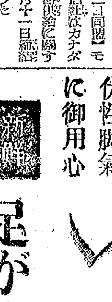
加ソ武器供給協定

【ストックホルム廿三日同盟】モスコー來電＝タス通信社はカナダからソ聯に對する武器供給に關する兩國間の協定が二月十一日締結された旨廿三日發表した

消化促進
南方特産　パパインソ製劑
カネボウ消化酵素
一〇〇錠入　三・〇〇
二〇〇錠入　二・〇〇
三・八〇
朝鮮販賣元　京城府大門通二丁目
新井藥品工業株式會社
東京都品川區大井谷町　鐘淵工業株式會社製藥部

闇は敵だ
英米蔣と同類だ！
文房棚のボスラインク

胃腸・脚氣・結核
新製　イースト錠劑
結核と紙一重の潜伏性脚氣に御用心
足が倦い人に菌力
今日では浮腫を來し腱の消失する脚氣は少いが、疲勞倦怠や肩の凝りを主訴とする潜伏性脚氣は胃腸が弱く放屁のよく出る人に多く定まつたやうに足が倦い。これは榮養失調の現象であつて消化にかかり易いが純粹培養のイーストを用ひると活きた菌力にて胃腸が蘇活され、腸管内の強力なビタミン配合酵やホルモンが作用しグングン回復する。二圓廿八錢　五圓七十錢　藥店にあり
東京府認可
イースト菌研究所



全東芝の新商標！
マツダランプ・眞空管・通信機・芝浦モートルその他

敵機は不意に來る
固めようわが家の防空陣
○待避所はこはれてゐないか
○防火用水は必要なだけ用意してあるか
○家財や非常袋の整理はよいか
パピリオ　伊東化學研究所

體內の生理的殺菌
結核菌に勝つ血液の還元法
大阪帝大の片瀬博士が發表された如く結核必治の根本は結核菌が好んで繁殖する酸性血液を生理的殺菌能をもつ免疫質の弱アルカリ性に淨化還元する事が療病の急所であつて、安靜も榮養も空氣も日光もすべての療養は酸性血液を還元して結核菌に勝つ手段に他ならない。
所を衝く淨血免疫劑にて一日一球夜のめば睡眠中に淨化還元が行はれ、自覺的には症狀の消退となつて現れ血沈を測れば科學的に回復が知られる。
（適治効用）肺結核、肋膜炎、腸結核、腎臟結核、カリエス、腎臟結核、るいれき等。發熱・食思缺乏下痢ある進行性も一日一球を以て足る。（藥價）十二圓、二十一圓五十錢　送料廿五錢外地五十錢
鹿兒島市加治屋町一二六　ドラミン本舖　貴仙堂　電二三六六振鹿八一一五
新學理に基くネオドラミンは急淨血殺菌　ネオドラミン
各藥店にあり

新年度生産責任 棉花一億八千萬斤
麻五百九十餘萬貫 決定數量百%を增加

總督府では決戰々力增强を期する爲めさきに米、麥、纖維類の農作物を初め鑛產物ならびに木材など主要物資に對し責任生產制を設け、いよいよ新年度から實施することになつたが、うち半島三大纖維資源の責任供出量は棉花一億八千萬斤、麻類五百九十六萬八千貫、繭二百五十五萬石により大東亞戰下重要民需の大半を賄ふことになつた

しかしてこれが三大纖維の新年度供出責任量を過去との比較によつてみれば既往最大共販量に對し棉花、麻類ともに百%を遙かに超え、ある程度大なる負擔率を示してゐる反面、繭は最大生產量に達した昭和十五年の六百五十萬八千貫に對し四十三%、又最大共販量に達した同年三百八萬六千貫に對し八十三%と比較的僅少な負擔となつてゐる

これは最近纖維の軟弱化をはじめ他の纖維作物に比し天候の影響に左右される率が大きいため當局の親心から定められたものであるが朝鮮蠶絲統制では右親心を返上すべく全鮮の蠶家を督勵して蠶繭增產に全力を傾注してゐる

六十六名決定 戰時研究員 第一次發令

【東京電話】研究動員會議では決戰下わが國科學技術研究の總力を發揮し科學兵器戰、生產增强戰に必勝の態勢を確立するため昨年十月以來陸海軍技術院、軍需省などより提案された戰時研究課題ならびにこれに挺身從事すべき戰時研究員の選定につき慎重審議を進めてゐたが、すでに戰時研究員豫定者の決定を見たので右豫定者のうちより第一次任命研究員として大學教授四十三、官吏十一、民間十二計六十六名を決定、廿四日附をもつて內閣より發令された

今回發令を見た戰時研究員は官、學、民の廣範圍にわたつてをり研究者のうちには今までにすでに陸海軍その他の機能などと重要研究に從事してゐたものも相當あるがこれらの研究もいよいよ一元化されて國家の重要研究として取上げられることになつたもので今後の研究の劃期的躍進は期して俟つべきものがある、なほ今回の發令に引續き第二次の戰時研究にても近く發令を見る豫定である

商工經濟會令 公布遲れん

朝鮮商工經濟會令は四月一日公布、五月一日から全鮮商工會議所の商工經濟會への改組新發足の豫定で係官が東上、內務省ならびに法制局と折衝中であるが、目下のところ十三日から內務省との折衝が開始されたばかりで、法制局との折衝も濟んでゐないので、四月一日公布は困難となり、更に相當遲れるものの如く、至つてゐない同局の斷案を經て公布の日までは今後相當の時日を要する見込みで五月一日公布となるのではないかと見られる

桑園面積は維持
繭增產へ作付規則緩和

總督府では內地に順應して戰時下主要食糧の增產を圖るため昭和十七年朝鮮農地作付統制規則を發布し、桑園果樹等不要不急の作物はこれを制限、もしくは抑制してきたが、この程右規則を改正緩和し桑園に關しては今後現在の桑園面積を維持することとし、これが改廢については食糧農作物に支障を及ぼさざる範圍內において、棉花、大麻、苧麻等の纖維作物と同樣に取扱ひ、積極的に蠶繭の增產に乘り出すことになつた

すなはち右規則制定當時、內地における桑園は主要食糧作物利用面積八百十四萬八千町步に對し、八・八%の大量を占めたに對し、半島の桑園は主要農作物利用面積六百廿三萬九千町步に對し、わづか〇・六%すぎぬ狀態にあるので、朝鮮としてはむしろ決戰下纖維資源の確保上桑園の助長を期する點から今回の緩和に至つたものである

糧穀加工業 賃貸借經營
暫定措置決る

食糧管理の强化完璧を期するため總督府では糧穀加工部門の食糧營團への統合を決定、これに伴ふ糧穀加工業の全面的整備を進めてゐるが諸般の都合上豫定より若干遲延の見込みなので、朝鮮食糧營團では暫定措置として賃貸借の形式で四月一日より加工業の經營に乘出すこととなり目下鋭意準備を進めてゐる

なほ糧穀加工部門の全面的整備は目下農商局において殘り加工場の查定、整備に伴ふ評價基準について研究中であるが、これが成案をまつて四月中に總督府企業整備委員會、糧穀加工部會を開催、決定する方針である

一萬一千町步
林業開發の造林

朝鮮林業開發本年度の木材供出量は土建坑木、造船用材、鐵道枕木、鑛山用坑木等〇〇萬石に及び又薪炭〇〇萬石、木炭六十萬俵の尨大數量に達してゐるが、目下計畫を山元に總動員して勞務者を激勵、資材難、輸送隘路の打開に挺身し緊急增產に懸命の努力を續けてゐる、一方半島の綠化と木材資源の補給を目ざす同社の造林事業は一萬一千町步に上つてゐるが本月中旬より比較的溫暖な南鮮方面から地元民、學童、女子挺身隊等の勤勞協力を得て赤松、カラマツ等の植樹を開始し逐次東海岸より半島の脊梁山脈ならびに北鮮に伸びて來月初め咸南北の造林を以つて本年度豫定計畫を終了する見込みである

目標の六割突破
松炭油の緊急增產進捗

現代科學戰に不可缺な燃料資源たる松炭油の緊急增產については總督府鑛工局で各道技術陣を動員して計畫目標の完遂に萬全を期してゐるが、燃料課調查の昨年十二月末現在における增產實績は四千七百九十キロリットルで、計畫目標に對する割合は六割一分で最初の試みとして豫想以上の成果を示してゐる

道別にみると慶北が目標一二四四キロリットルに對し一二七一キロリットル(一〇二%)で第一位、次位が京畿道で目標に對し八八%、黃海道八四%、咸南七一%、全北五七%、慶北五二%、咸北四七%その他の順となつてゐる

重要機械を自給
三有力會社の進出決定

鐵鋼、輕金屬、鑛業を主軸とする重點產業の强力な增進に伴ふ重要機械の需要は激增してゐるが、この際內地依存を全面的に脫却し鮮內自給態勢を確立するため、技術の向上、專門化を圖ることにより自給體制を確立するため、鑛工局は內地優秀技術を積極的に誘致することとなり、美濃企畫課長と牧山事務官が東上、軍需省と折衝の結果、大阪栗本鐵工、同金子鐵工所に住友金屬の三有力メーカーが進出することに正式決定した

このうち大阪栗本は朝鮮鐵工を買收合併し資本金一百萬圓の會社を組織することになり既に資金調整法の認可を得てをり、又住友金屬は朝鮮セメントを吸收合併する方針で目下交渉を進めてゐる

三社何れも本社の優秀な技術陣と資本をもつて進出し鑛山機械を中心とする重要機械の大增產に着手することとなつてをり、今後內地技術との積極的連繫により鮮產技術の飛躍的向上、專門化が期待されてゐる

油脂から優秀合成樹脂
中央試驗所の研究發表

現下合成樹脂類に合成纖維は航空機、電波兵器その他軍需用として不可缺のものであるが、從來わが國で製造される合成樹脂はベークライト系の樹脂でその大部分は原料手當に制約され、性能は絶緣及び耐用度等に缺陷があるので、これが新規技術分野の開拓による大量生產が要請されてゐた、しかるに最近に到り總督府中央試驗所化學工業部が油脂類を合成樹脂原料として利用することに着眼し合成樹脂及び合成纖維の製造研究を進めてゐたが、この程鮮產の動植物油脂を原料として極めて高性能の合成樹脂及び合成纖維の製造研究を完成したので、廿六日釜山で開かれる工業化學大會で右試驗所の安東化學工業部長が研究結果を發表する

しかして同試驗所が完成せる合成樹脂及び合成纖維の製造方法は先づ動植物油脂をアルコールで處理してグリセリンをアルコールに置き換へグリセリンを回收し、次いでこれに一定限量の水素を添加して多量のオレイン酸エステルを製造し、更にこれを酸化してノナン酸とアゼライン酸に分け、アゼライン酸をアンモニアで處理すると酸アミドとなる、次にこの酸アミドに水素を作用させるとジャミンになるが、このジャミンとアゼライン酸とを化合させると合成樹脂が得られる

しかもこの合成樹脂の特性としては不燃性であると共に腐蝕性がなく、粘着性が强いと共に耐蝕性があり、これを糸狀にすれば優秀なナイロン纖維となり、液狀にすれば木造飛行機用の硬化木の接着劑、浮遊選鑛用藥品となるので、これの工業化が期待されてゐる

三答申案附議
東亞經濟主查會

鑛工、農林部門の計畫生產及び計畫輸送、浮動購買力吸收、醫藥物、纖維の配給統制ならびに公定價格制度の改善、生必物資の末端配給組織整備の四事項につき具體的意見と實施方法について答申するやう總督府では去る二月末東亞經濟懇談會內大東亞經濟調查部門委員會に諮問するところがあつたので、同委員會では爾來三百餘名の委員に研究せしめ具體案を取纏め成案を急いでゐたが、第一の浮動購買力吸收に關する具體的方策は去る十五日すでに答申を完了し、殘餘三項については廿五日午前十時から京城商議室に主查會を開き答申案を決定、廿七日總督府へ答申する、なほ東亞經濟懇談會では同日主查會に引きつゞき常任理事會を開き十九年度豫算ならびに事業計畫をも決定する

戰爭 【カツト寫眞】嚴たる北邊鎭護の白衣の御兵―陸軍省檢閲濟

兵の進級

◇…榮ある皇軍の一員として入營すると直ちに二等兵となつて一つ星の階章を飾る、わが陸軍における進級はこの一つ星から始まつて成績優秀なものは入營後概ね六ケ月を經て一等兵となり、更に一等兵で入營後概ね一年を超えると上等兵となる

◇…上等兵で六ケ月以上勤務し成績優秀であれば兵長に進級せられるのが順序であるが、上等兵又は一、二等兵であつても傷痍疾病のため危篤に陷つたものはその際一階級進級せしめられるし、戰死、戰病死及びこれに準ずべきもので功績特に顯著なものについては二等兵から上等兵へ、一等兵から兵長へと一躍二階級進級も可能である

◇…更に上等兵または一、二等兵で拔群の功績あり、その行爲軍人の龜鑑として師團長またはこれと同等以上の權ある長官がこれを一般に布告したものについては、その布達と同時に前記一定服務期間に拘らず進級せしめられ、特に二等兵にあつてはこの際上等兵まで進級せられることとなつてゐる

◇…以上は現役兵の在營中における進級であるが、召集中の豫備役または補充兵役にあるものもこれに準じ補用されるが、そのほかに上等兵が歸休または現役滿期の際に聯隊長からその兵が在營中下士官たるの技能を有するものと認められた場合には下士官適任證書が附與され、これと同時に兵長に進級せられる

◇…また在鄕の豫備役、補充兵役上等兵または一、二等兵でその行爲が軍人の龜鑑たるものに對しては、聯隊區司令官または兵事部長、師團長の認可を受けて特に進級せられる場合がある

◇…なほ軍隊には入營後六ケ月以上を經過した營內居住兵(下士官勤務を命ぜられたものを除く)で品行方正、勤務勉勵の者には聯隊長から精勤章が附與され、また一般の儀表たるべき行爲があつた下士官兵及び部隊を表彰するために表彰狀が授與される

住民地雷掘に協力
皇軍ミンタミ突入の詳報

【ビルマ前線〇〇基地中島報道班員廿二日發】印度國民軍〇〇部隊は强力なる日本軍の協力の下にアラカンの山々に獨立三色旗を飜へして米英勢力驅滅へ印度解放の雄々しい進擊を開始したが、既報の激戰を續けてゐた優秀なる印度國民軍はこれより去る〇〇日に於いてわが第一線部隊と協力、英印軍第〇〇師團の殲滅戰に猛進を續けてゐたわが伊藤部隊主力と共に去る十七日ミンタミ西方テンセン附近より國境を突破し、サムグエより五十キロの〇〇に向つて印度領內深く北上突入してその第一步を印した、その時報が廿二日朝〇〇基地に屆いた、以下はその詳報である

◇伊藤部隊が國境線を突破したのは十七日午後九時頃であつた、我等はビルマ作戰以來印度への逸る心を抑へて今日まで滿を持してゐたのだけに國境線を越えた時には萬感胸に迫つて感激の淚に頰を濡らしてゐた、闇を衝いて進軍する印度國民軍も母國の土を踏んで感激無量の面持であつた、同じ血の通ひを持つ東亞民族のこの感激は國境線を越すと共に『擊ちてし止まむ』の敵愾心は一段と鼓舞されたのであつた、進路は〇〇であるが、辛うじて通れる險路である、山また山、谷から谷へと進む勇士はたゞ默々と力强い足取りでハイデムの部落に入つた、この附近の英印軍はすでに逃げ去つて姿を見せなかつたが、見る影もなく荒されてゐる、この方面の敵第廿三師は退却してしまつてゐたのだ

日本人とマニプール人は色も顏格も非常に似通つてゐる、彼等は早くも日本兵に馴れて日本軍の軍列に入つて道案內をしてくれた、英印軍は日本軍來るの報と共にこの地方の住民に强制立退きを命じて部落の主なるものは後方へ連行されて行つた、英國のかゝる暴政にこの素朴なる國境民族は英國を心から憎み日本軍を心から信賴し切つてゐることがその眼眸から判然と知ることが出來た

英國兵が逃げる際埋めていつた地雷を附近の住民が協力して掘返してくれた、三日間の密林突破の行程で住民より協力こそ受けたが妨害を受けたことはたゞの一日もなかつた、印度領內に初めて足を踏み入れてみて印度人の反英抗爭心が如何に深刻であり、また印度獨立に對する彼等自身の民族解放の熱がこの千載一遇の機會を掴へんとしてゐるかがよくわかつたのである

科學戰の一頁
地質調查所の卷 【1】

近代戰爭は科學戰である、近代の物質文明も近代戰爭の形態も一にかゝつて科學技術に負ふ科學の進步を基礎とし、萬一科學戰に敗れんか戰爭に勝ち得ないことは言ふを俟たない、近代兵器の先端を行く飛行機兵器又は電波兵器は勿論のこと、凡て戰力と名のつくものは科學文明の表現である、そして戰略物資の基礎物質たる重要鑛物の發見調查並にその處理製鍊製造工業の技術的發展、人口資源、食糧並に重要纖維資源の增產には科學技術の飛躍的進步と現有技術の最高度の發揮を絶對に必要とする

今や科學戰力の增强が焦眉最大の急務となつた、この秋において現在わが國科學陣の一翼を擔つて敢然と敵米英擊滅に參加し凄みどころの研究を續けてゐる半島の科學機關即ち總督府地質調查所、同燃料選鑛研究所、同中央試驗所、同農事試驗場、城大理工學部研究室及び同醫學部研究室の研究成果及びその方向をのぞいて見た、以下はその報告記である

重要地下資源の開發は刻下の急務であるが、その計畫的開發には先づ地質の調查を必要とする、從來朝鮮は內地或は歐米の一等國に比べて地質調查或は地下資源の開發が頗る遲れてゐたが、大正六年に總督府地質調查所が創設され、地質、鑛床、地形の調查及び鑛物分析等の事業を開始した、最近に至り同調查所はその機能を全面的に發揮するに及んで、四大鑛物といはれる金、銀、石炭及び黑鉛のほかにマグネサイト鑛、燐灰石、螢石、稀有元素鑛物等を相次いで發見調查し、わが國科學兵器の進步並に重要資源の生產增强を著しく促進せしめた、同調查所は從來主として基礎的な地質、地形等の調查を行つて來たが、昭和十六年度からは創設以來の基礎的な一般調查を中止し、時局の緊急要請に應へるべく全力を擧げて直接戰力增强に役立つ重要鑛物の發見調查に方向を轉換したのである

最近に於ける調查傾向を見るに(一)地質調查は從來主として水成岩的な鑛床即ち石炭、頁岩等について行はれてゐたが、新年度からは特に有望炭田の地質的な分布狀態、埋藏推定量、採炭條件等を再調查し決戰下國家が要求する熱源の確保に資せしめ(二)鑛床調查は從來金屬非金屬鑛を問はず適時適宜に調查して來たが、新年度はかかる總花主義を一擲して鐵鋼の飛躍的增產要請に應へるべく鐵鑛床の調查に重點を置く方針である

◇…

次に探鑛は現在試錐探鑛と物理探鑛とに分れ、試錐班は試錐機十二台(三〇〇米能力一台、一五〇米能力九台、五〇米能力二台、三〇〇米能力二台)を有し、物理探鑛のうち電位差探鑛班は島津製3P型自然電位計一式、磁力探鑛班は〇型タレンチピル磁力計一式で重要鑛物の探鑛を行つて來たが最近に於ける重要鑛物の著しい發見に對應するため目下電位差計三台を手當中であり、彈性波探鑛班はこのほど波江野式地震探鑛機一台を確保したので四月から使用することになつてゐる、又鑛物の分析はその鑛種によつて定性分析と定量分析を行ふほか、機會ある毎に溫泉の泉質をも分析して來たが新年度は時局下極めて重要なラヂウムの發見を期し溫泉の泉質分析調查に積極的に乘出す豫定である

◇…

このやうに同調查所は科學戰に勝ち拔くため地下資源の戰力化に總力を傾注してゐるが、かつて咸南のマグネサイト鑛、咸南北に亘る燐灰石鑛床を發見したことが今日の鐵鋼、輕金屬、肥料等の重要產業の生產增强にいかに重要な役割を果してゐるかを知れば、同調查所がわが國の戰力增强に貢獻するところいかに大であるかを窺知し得よう、このほか、全南玉理山の明礬石を發見して國產原料によるアルミナ製造に先鞭をつけ、今日においては加里原料として使用されてゐるが、現にアルミナ原料としては平南の礬土頁岩の調查をも引續き進める豫定である

本年は鐵鑛を重點調查
痛快事は稀元素の相踵ぐ發見

また同調查所が昭和十六年度から同十八年度までに發見した鑛物の中で朝鮮では從來全然賦存狀態を知られなかつた鑛物のみを擧げてみてもゲットムンド鑛、砒ニツケル鑛、砒ニツケルコバルト鑛、グラフロード鑛、閃亞鉛錫鑛、閃安鉛鑛、車骨鑛、メネギニ鑛、褐マンガン鑛、クロム尖晶石、マンガン方解石、フルグナタル鑛、マンガン灰鐵石、クネベル橄欖石、スチルプノメレーン、ボーリングジャイト、ゲーヂ石、イトロタンタル石、タンタルユークセナイト、ストレンヂヤイト、擬ヘテロ石、マンガン重石の多種に上つてゐる

從つて新年度はこれら鑛物の調查をも行ふが、調查の重點は鐵鑛床の調查にあり、平南の价川鐵山の附近及び定州郡古邑、黃海道の黃州鐵山、殷栗郡、碧城郡及び襄陽郡の一帶、江原道の三和鐵山の附近、洪川郡、麟蹄郡、原州郡の一帶、慶北の榮州郡、高靈郡、平海郡、盈德郡の一帶、咸南の端川郡一帶の新鑛床を徹底的に調查する計畫である

◇…

次に昭和十五年十一月頃から同十九年一月中旬までに同調查所が試錐探鑛を實施した鑛山を鑛種別にみれば鐵鑛山十二、重石二、黑鉛一、螢石一、石炭一、硫化鐵鑛三、小礦石一、石綿一、天然ガス一、水鉛二、鉛鉛一、金銀一で、その試錐孔數は四〇、試錐孔延長五〇六八米となつてゐる、その中で現在は鐵鑛山中のものに重石、螢石、黑鉛鑛山に有望なものが多いが、二月から新たに价川鐵山があり、三月から新たにコロンブ石の銀谷鑛山及び鉛錫鑛の總德鑛山を鑽孔中である

このほか鐵の九鐵鑛山及び銀谷開發鑛山を試錐探鑛を準備中であり、更に鑛業家からの申込みが六ケ所ほどある、又昭和十五年度から同十八年度までに物理探鑛を實施した鑛山を鑛種別に見れば鐵鑛四、硫化鐵鑛四、石炭一、鉛鉛鑛三、重石二、水鉛二、銅一となつてをり、更に鑛業家からの申込みを受けてゐるもの六ケ所あるので、當面せる國家の緊急要請に應へるために鐵、銅、鉛等重點鑛物の調查に重點を置いてゐることはいふまでもない

◇…

以上の如く同調查所は科學戰の一翼を擔つて凄みの研鑽を續けてゐるが今同調查所は同所の當面せる問題について次の如く語る「地下資源鑛物の發見は科學戰に勝ち拔くための絶對條件だ、敵が新に一つの兵器資源を發見すれば、我れも亦これを發見するか、又はこれに對抗する代りのものを發見調查せねばならぬ、最近の調查の傾向といへば稀元素鑛物の相次ぐ發見であるが、特に黃海道甕津郡のリシウムと大陸鑛山のベリル鑛石は大きな收穫だ、新年度は鐵鑛床の調查に主力を注ぐ積りだが、更に實際に於て早急に役立つ實際的調查を急いでやる積りだ、尙技術者が足りないために一般調查は中止のやむなきに至つてゐるが、一般地質の調查は地形等の基礎的な調查であつて早いうちに是非實施しなければならぬものだから出來れば一般調查も並行してやりたい」

◇…

現在試錐中のものの中で同調查所が相當期待をかけてゐる有望鑛山は、黃海道の茶谷鑛山、鉛の瓮津鑛山、マンガンの中和將軍鑛山、鐵鑛の价川鑛山、小礦石の殷栗鑛山、螢石の閣賢鑛山、重石の南海鑛山等であり、今後の鑛業界の中で特に有望視してゐる鑛床としては、黃海道甕津郡の加里長石、江原道揚州郡のリシウム、麟蹄附近の赤鐵鑛(品位五五%)等である、即ち安昌鐵山は近年は採鑛を中止してゐたが物理探鑛によつて相當有望であることが知られ、現在七米の深度まで掘つた結果によると相當有望であり、開鑛鐵山は大體鑛山の附近で最近發見されたもので品位は大鐵鑛山に比べて多少落ちるが、鑛量は大規模鐵山に匹敵する程度であり、价川鐵山は〇〇の新鑛床を發見したので大に期待されてゐる、鐵鑛山は以前物理探鑛を行つてゐたが鑛床について從來の試錐探鑛では成果を得なかつたが新に資料の全貌を知り、南海鑛山は目下各鑛探鑛班によつて新に發見された鑛脈が試錐中で有望であることが判明したもので、當局は相當有望と見てゐる

勞務
首腦陣理解薄し
勞務管理なく企業なし

『勞働は罰の原因であり、怠惰は窮困の原因である』といふ觀念は前世紀前の遺物だ、いまや企業の性格も勤勞の性格も共に一大變遷を遂げつゝあり、企業家には國家的自覺を要求し勤勞者には勤勞倫理の徹底を要求してをり、雇傭關係も全く國家的に融け合ふ關係にまで高められることを要請してゐる、かかる要求のよつて來たるところは一に勞働が生產增强推進の根幹であり、皇國の興廢を決する基本要素であることにある

然るに未だ勤勞の新體制確立と企業の新體制確立とが必ずしも併行してをらず、企業家は勞務管理に對する熱意を缺き他方勞務者は必ずしも時局認識と生產熱意が徹底する迄には至つてゐない、殊に勞務管理の徹底强化は勞務問題の焦點であり、この問題は十九年度の生產責任制實施によつて早くも足許に火がついてゐるのであつて企業家の勞務管理に對する頭の切替が要求されること今日より熾烈なるはない、現在朝鮮の工場、鑛山等でその事業が戰力增强に如何なる關係を持つかといふことを勞務者に徹底的に認識せしめてゐるところが幾何ありや、また個々の勞務者の家庭狀況、心情、健康等の狀態を細密に調べ眞の勞務管理のあり方を把握し小職制者が强制する勞と淚の勞務管理を行ひ、その增產熱意を彌が上にも燃えあがらせてゐる所が幾何あるかと問ひたい

從來勞務管理は企業體の勞務課又は勞務係で一手に引き受け肝心な經營首腦者や現場の技術者が直接に勞務管理に携はることはまづ少かつた、勞務管理なくして企業の存立なく現場を離れた勞務管理はない筈である、寧ろ現在の勞務管理は技術員に對する思想ともいはれる位で直接現場の指導に當る技術員或は役付工員の勞務管理に對する認識の徹底乃至直接管理にまで進めなければ國家が要求する生產增强を達成することは至難である、勿論厚生施設或は福利施設の整備も必要であらうけれども現有の施設と人員を以てしても全體の認識程度で能率の增進は必ずしも困難ではない

要するに朝鮮の勞務問題は叙上の通り勞務管理が隘路で、これの打開が最大の急務であるが更に男子勞務給源の極限的動員に隨伴して半島婦人の動員對策を今のうちに確立することも必要である、今後の勞務給源は婦人層の動員如何にある、須く一日も早く勞務體制を確立すると共に勞務者がその熱情を打ち込んで働き得るやう勞務管理體制を整備すべきである

敵の神經戰挫折
洪牙利進駐 獨外務當局言明

【ベルリン廿二日同盟】ドイツ外務當局は歐洲防衞におけるハンガリーの地位に關し廿二日次の通り言明した

一、戰局の進展に伴ひ樞軸關係國共通の目的および事業のため東南歐洲の使用を從來以上に强化することが必要となる、ハンガリーは今や歐洲においてボリシェビズムに對する防衞戰およびソ聯の盟邦米英兩國の謀略との戰ひに一段と積極的な役割を果すであらう

一、以上のことは軍事上の必要を知り、ドイツ國首腦部が常に斷乎たる態度をもつてかかる狀態に對處して來たことを知る者にとつては何等意外とすることではないが、ドイツに敵意を抱く方面並にドイツの敵と意を通ずる中立諸國はハンガリーが反樞軸の神經戰の好個の對象と考へてゐただけに特に意外としてであらう

一、ハンガリーとドイツは兩國共通の利益および歐洲全體のため或る種の措置を採ることに決定したが、以上の措置は何等ハンガリーの獨立と國家利益を侵害するものではなく、共通の危險に對處して赤軍の侵入を阻止するため歐洲の全力を結集する一助たらしめるものである

一、戰局は今や劇的高潮に達しつゝあるが、かゝる際にドイツ指導部が最後の勝利の爲め不可缺の措置を採ることを怠るならば無責任の誹りを免れまい、自由の爲に戰ふ歐洲諸國を指導する立場にあるドイツ及びドイツの盟邦もまた戰局に關して慎重な計畫を樹立する義務がある、その一つの場合がボリシェビズムの發展である

一、敵が歐洲周邊の脆弱地と見做してゐる地域にボリシェビズムの勢力が政治的にも軍事的にも具體化して來た場合、かゝる地區の防衞を强化することは不可避である、英國のやり方は東方からの赤軍の進撃を阻止する唯一の手段と考へた積極的な防衞策は新たなる情勢において退場を餘儀なくされた

一、ハンガリーは今や歐洲の敵との決戰場化されてゐるバルト海からトルコに至る歐洲の壁として從來以上の役割を果すのだ

スロバキヤも國境警備强化

【ベルリン廿三日同盟】ブラチスラバ來電=スロバキヤ政府當局は廿三日次の通り發表した

ドイツ軍がハンガリー國內に進駐したのと相前後しスロバキヤ政府は十九日以來國境線の警備を强化した、好ましからぬ分子がハンガリー國境線を突破してスロバキヤ國內に潛行するのを阻止するための警戒手段である、ハンガリー國內のユダヤ人が相當數國境線突破を企圖したが、スロバキヤ國境警備隊は入國を阻止した、唯今の所別段の事件は起つてゐない

血戰錄

封建時代における社會の最上層を形成してゐた武士は、その俸祿を米でなされた。即ち、百萬石の大名とか、百五十石の旗本とかいふ風に米がとつて、今日の給料の役目をした▼武人にとつて、米は武器と同じ價値を持ち、藩の人員大勢となるにつれて、大名はお米倉を持ち、數年施行を置いて年貢の收納にあたらせたのは、いざ籠城の場合、兵糧不足で落城などをしないためであつた▼武士も、矢張り弓矢と米とを常備した。武士は『食はねど高楊子』の言葉もそこから起り、食ふに困るなどといつては武士に申譯がなかつたわけだ。今日、議會に戰時食糧非常措置に關する建議案の上程を見るのも、この意味において當然である▼米はお百姓が作るものといふ觀念を捨て、神代に還つて國民全體が作らねばならぬ。百姓と書いて『おほみたから』と訓ずるのは、國民たる全體がおほみたからであり百姓であつた『歴史』を物語るものである▼米麥を主として、緊褌から醸成となるもの總てを國民全體の力で作り、自分の生活に必要なだけは自分でまかなつたら、腹のへることはなくなるのだ▼當局の配給に甘えすぎてゐることをあらためて反省し、學生も婦人も愛國班も總動員で『戰時食糧』の國策につとめるがよい。それは戰後の難ひをたへかびつゝ出來ることである。

八割を節約
代用機械油增產

航空燃料、船舶燃料の確保を始めとする液體燃料の確保について、內地でも三月一日より嚴格な保證期間を實施し、徹底的消費規正と代用油の增產に乘出してゐるが、朝鮮でも機械油の需給關係より近く大々的運動を展開することに決定

十九年度においても南方原油の輸入は、より以上窮屈化することは必至であるので、鮮內においても潤滑油の八割程度の節約を行ふ一方、鯨油、魚肝油、大豆油、棉實油、菜種油、松根油等動植物油の精製加工による代用油の積極增產を圖るべく準備中である

鮮銀異動

(廿三日) 東京支店總務部長(鎭南浦支配人)佐伯芳吉△東京支店總務部次長(東京總務部文書課長)井上菊太郎△參事、東京支店總務部及秘書室勤務(東京總務部文書課次長)北村正雄△鎭南浦支配人(調查部次長)前橋秀雄△旅順支店支配人(下關支店支配人代理門司派出所勤務)堀込喜太郎△本店營業部副支配人△旅順支店支配人富田佐忠△南京支店開設準備委員(青島支店支配人代理)川口重男△青島支店支配人代理(北京支店勤務、臨銀援助員)後藤欣五郎△下關支配人代理(天津支配人代理)草薙德太郎△天津支配人代理(檢查部勤務)河口銕級△臨德出張所開設準備委員長兼務(開封支配人)小椋捷治△臨德出張所開設準備委員(開封支配人代理)中吉三郎△開封支配人代理(羅津支配人代理)田中忠武△羅津支配人代理(計算部勤務)大田武一△大田開設準備委員(咸興支配人代理)生駒啓芳△咸興支配人代理(咸興勤務)小松忠雄△調查部勤務(南京支店開設準備委員)馬場勇

證券市場

戻す (廿四日) 下値には特殊法人筋の買出動が報ぜられる一面、利廻り採算から見た現在の株價水準は稀有の安値にあるので、一般投資筋の食指も動くところあつて國防產業株を中心に小戻し歩調に轉じた、今までの經過からしてもこれ以上の安値は先づないものと考へられ、又實際より見ても强ち下る相場でないと定評があり今後の法人筋の出動によつて明かにされた

◇朝證長期取引

銘柄	前場	中	先
朝取新 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林新 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪實物現買

銘柄	前寄	引	後寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京實物現買

銘柄	前寄	引	後寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現株仲値 (廿四日十一時調)

銘柄	値
◇鮮內株 ◇銀行株	
鮮銀	[illegible]
殖銀	[illegible]
同 新	[illegible]
商銀	[illegible]
一 新	[illegible]
二 新	[illegible]
三 新	[illegible]
貯銀	[illegible]
朝興銀	[illegible]
一 新	[illegible]
信託	[illegible]
無盡	[illegible]
朝證	[illegible]
◇紡織株	
朝紡	[illegible]
同 新	[illegible]
京城紡	[illegible]
朝織物	[illegible]
◇運輸株	
朝鐵	[illegible]
一 新	[illegible]
二 新	[illegible]
京春	[illegible]
京南鐵	[illegible]
海陸運	[illegible]
朝郵	[illegible]
同 新	[illegible]
◇電氣株	
南鮮電	[illegible]
同 新	[illegible]
北鮮電	[illegible]
同 新	[illegible]
京電	[illegible]
同 新	[illegible]
朝電業	[illegible]
◇鑛業株	
小林鑛	[illegible]
同 新	[illegible]
無煙炭	[illegible]
同 新	[illegible]
三陟	[illegible]
日マグ	[illegible]
製鐵	[illegible]
遊仙鑛	[illegible]
萬泉炭	[illegible]
三國	[illegible]
朝陽	[illegible]
大東鑛	[illegible]
同 新	[illegible]
重工化學	[illegible]
高周波	[illegible]
鮮工新	[illegible]
弘中	[illegible]
同 新	[illegible]
朝理研	[illegible]
朝機械	[illegible]
陶產	[illegible]
朝石油	[illegible]
同 新	[illegible]
北鮮紙	[illegible]
東輕金	[illegible]
◇諸株	
朝興業	[illegible]
不二興	[illegible]
朝開拓	[illegible]
同 新	[illegible]
東拓	[illegible]
同 新	[illegible]
◇大陸株	
滿工廠	[illegible]
同 新	[illegible]
大浦機	[illegible]
同 新	[illegible]
鞍山鋼	[illegible]
滿鉛	[illegible]
同 新	[illegible]
滿亞煙	[illegible]
華北煙	[illegible]
滿洲煙	[illegible]
中華煙	[illegible]
東亞煙	[illegible]
同 新	[illegible]
北支開	[illegible]
中支振	[illegible]
大同蔭	[illegible]
滿パル	[illegible]
◇內地株 ◇紡織株	
日東工	[illegible]
同 新	[illegible]
日清紡	[illegible]
日華紡	[illegible]
◇人絹株	
倉絹紡	[illegible]
同 新	[illegible]
帝人	[illegible]
同 新	[illegible]
日毛新	[illegible]
◇鑛業株	
北樺炭	[illegible]
昭和鑛	[illegible]
石原產	[illegible]
同 新	[illegible]
新北	[illegible]
北樺油	[illegible]
昭和油	[illegible]
帝石油新	[illegible]
化學工業	[illegible]
日窒	[illegible]
同 新	[illegible]
電化	[illegible]
同 新	[illegible]
日曹	[illegible]
同 新	[illegible]
◇重工業	
大同鋼	[illegible]
小倉鋼	[illegible]
同 新	[illegible]
ニツケ	[illegible]
神戶鋼	[illegible]
昭和電	[illegible]
日立新	[illegible]
日發金	[illegible]
石井鐵	[illegible]
同 新	[illegible]
新潟鐵	[illegible]
池貝鐵	[illegible]
製鋼	[illegible]
浦賀工	[illegible]
昭和飛	[illegible]
鐘デイ	[illegible]
同 新	[illegible]
東洋ベ	[illegible]
日ビス	[illegible]
鶴見造船	[illegible]
國際船	[illegible]
東洋船	[illegible]
川崎重	[illegible]
同 新	[illegible]
川南	[illegible]
石川島	[illegible]
同 新	[illegible]
三菱重	[illegible]
同 新	[illegible]
◇製糖	
台灣糖	[illegible]
同 新	[illegible]
塩水糖	[illegible]
同 新	[illegible]
◇電氣株	
發送電	[illegible]
關東電	[illegible]
製粉	[illegible]
王子紙	[illegible]
日清粉	[illegible]
同 新	[illegible]
日本粉	[illegible]
◇諸株	
三菱商	[illegible]
同 新	[illegible]
捕鯨	[illegible]
三菱本	[illegible]

僕もなりたい少年兵!
陸海軍志願
陸海軍少年飛行兵戰車兵通信兵志願少年兵[illegible]
東京・牛込區合町 日本軍事教育會 (振替東京一八八七〇)
通信指導會

大和證券
京城化學工業株式會社[illegible]
京城府黃金町二 電話⑥二八九六

婦人病諸疾患に
リウトン
柳韓製藥工業株式會社

産婦人科
醫學博士 森川益夫
森川病院

第一期決算公告 (昭和十八年十一月卅日現在) 貸借對照表 [illegible]

第四回決算公告 昭和十九年一月三十一日現在 株式會社荒井組 [illegible]

貸借對照表 (昭和十八年十二月末現在) 朝鮮化學肥料株式會社 [illegible]

第四期決算公告 (昭和十九年一月三十一日) 東亞製材株式會社 [illegible]

鮮產興業株式會社 [illegible]

砂糖ヲ用ヒズ家庭デ簡單ニ飴ガ出來ル
富士屋飴の素

飴ヲ作ル 副產物トシテ ヨウカン オダンゴ 甘酒 等モ出來マス
朝鮮發賣元 加藤物產京城支店 京城府中區南大門通一丁目
類似品アリ。富士屋ニ御注意

ヱキスリクーム ツルカ

戰爭は苛烈!
空襲は必至!
空の護は隣組・肌の護は營養クリーム唯一つ

シマズ・イタマズ
ロート目藥
結膜炎・トラホーム 角膜炎・疲勞眼等
全効

濕布時間三十分
デルモライツ
肺炎 感冒 扁桃腺炎 肋膜炎 腹膜炎 消化不良症 ロイマチス 神經痛 腰痛 筋痛
粉末 二〇〇瓦 一圓 五〇〇瓦 二圓
D190S

四ッに組んで死闘　ニユーギニヤ空の決戦
片肺で敵機射落す
整備兵、敵空爆下に決死作業

【ニユーギニヤ〇〇基地川上報道班員廿三日發】わが戦闘機の後からノースアメリカンB25、これを護衛の戦闘機が追尾して四機が折重つて死闘を展開してゐる、ある基地の上空で私が見た熾烈な空中戦だが、ニユーギニヤ方面では晝も夜も激しい空戦が行はれてゐるのだ、太平洋第一主戦を擁る敵米軍はポートモレスビーを後方基地としてラエ、マザブ、マラワサ、フインシヘーヘンに集結して總反攻を呼號してゐるが、反撃に遭ひ四つに組んだまゝ血みどろの戦が續けられてゐる私は前線基地で勇士達から機と人が一體となつた凄い闘魂談を聴いた

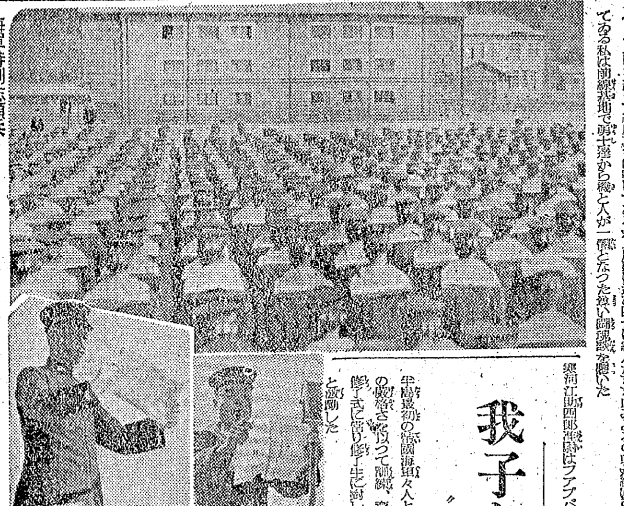
東河江崎四郎准尉はファブバ飛行場攻撃にカーチスホークP40を二機撃墜して空戦を續ける中に敵彈の貫通銃創を右大腿部に受け右脚が全然きかなくなつたが、米P39を一撃のもとに射ち、尚も超低空に舞下つて逃避しようとするダグラスG03型を撃墜して鮮血に塗れながら基地に辿り着いて

【安心】したのかばつたり倒れた、軍曹の海田裕大尉は十月廿七日地上部隊への物資投下の帰途敵戦闘機隊と遭遇、ベルP39二機を射落したが右發動機を射たれて片發で飛行を續けながらも追従する一機に火を吐かせて〇〇沖に不時着した

海田裕大尉は頭傷を負ひながらも同じく頭傷の射手の松本友吉曹長を背負つて三百メートルを泳ぎ切つた、朝から夜中まで地上整備員は基地で默々と油で眞黒になりながら飛行機と取組んで働いてゐる、修理班の中には國民學校を出たばかりの十六七歳の少年だけの部隊もあつて、このあどけない少年達がどんな最前線でも出動する、整備員は空襲下でも愛機の爲なら決死の作業を續ける、〇〇基地の中村軍曹は夜十一時頃愛機の手入をしてゐると侵入して來た敵機が焼夷弾をはじめ

【回避】してからふと見ると今まで手入してゐた愛機の昇降口から赤い焔が出てゐる、中村軍曹はダーンダーンと地軸をゆすぶる落下爆弾の中へ飛び出した、爆弾の炸裂する轟音で耳ががあんとなつて聞えなくなつた『班長殿危い』と遠くで聞えたやうな氣がしたが、井戸からバケツに水を汲んで何度も飛行機にぶつかけた、井戸の周圍にも不發彈がごろくしてゐた、井戸と飛行機の間を往復してやうやく消し止めた、部隊長からよくやつたと肩を叩かれてまづ生きてゐたかとはじめ氣がついたさうだ、戦闘隊の機附長は地上整備が終ると機上勤務のため爆撃行に参加する、食糧から機械類のことまで一切の責任を持たねばならない、酸素や生器の調子が惡いときは自分のパイプを外して吸はせることもある、機體といふ一つの目的に自己を殺して突入するのだ、ある最前線の

【基地】では部下の整備員が乏しい道具を工夫して困難な改修に見事成功した、丸一週間かゝつたが補給の困難な前線では最初の大手柄だ、すつかり甦生した飛行機が地上を離れると疲勞を一ぺんに忘れて涙を流しながら機が見えなくなるまで手拭の帽子を何時までも振つた『手柄を樹てゝ歸れよ』大きな聲で叫びたい氣持だつた



我子を送る心地
"抜群の功"を祈つて止まぬ
半島海兵の育ての親　吉岡所長談

半島最初の帝國海軍々人となる海軍特別志願兵を六ケ月に亘り親身も及ばぬ慈愛と、しかも皇軍獨自の厳格さを以つて訓練、育くみそだてた吉岡海軍特別志願兵訓練所長はいとし我が教子の晴の第一回修了式に當り修了生に對し半島若人の、否全半島民の名譽にかけて、將來これつとめ國家の柱石たれと激勵した

今日こゝに〇〇名の訓練生を海軍に送り出したことは私として感激に堪へないものがある、私は去る昭和十六年に十九歳に成つた息子を失つてお國に相濟まぬと思ひ悩んでゐた矢先、突如訓練所長を命ぜられた時、直に我子に代る千人の子が出來たやうな喜びであつた、そしてこれを立派な海軍へ送つて朝鮮人は優秀であるといはれるのを念願として教育指導に當つて來たのである、さてこの半島青年を扱つてみると却々思ふやうには行かなかつた、第一に頑張りの精神に缺けてゐたことである、これは朝鮮の青年の一大缺點だつた、そこでこれを何とかして矯正することに一念を注いだのであつた、然しそれも却々自分の理想には達しなくて困つた、然し私は益々任務の重大を悟つたのである、この青年達が私の死んだ倅と同じ年頃であるといふことが私の心を奮ひ起たせたのであつた、どうかして志願者達を立派な日本人に仕立て、倅の代りに働いて貰ひたいと希望したのである、それから私は生徒達と起居を共にして、専心事に當つた時には落膽しかゝつたこともあつたが然しやつて行くうちに本年の一月生徒の中の美田潤枚といふ若者が不幸病魔に冒されて命旦夕に迫つたとき、私が『苦しいか』と尋ねたら美田は病床から私を見て『自分は訓練を受けましたから少しも苦しくはありません』と立派に答へたのである、この時私は實に感激した、かく迄になればもう半島青年も大丈夫だと思つたのである、又ある日の朝禮にはこんなこともあつた、ある訓練生がちよつとした過ちを犯して當直將校から『その者は前に出ろ』といはれたとき、即座にその訓練生は何の躊躇もなしに一歩出た、これなどは到底今までの半島青年には見られなかつたところであるが、かくまでも生徒達は僅か六ケ月の訓練で立派に責任感を持つやうになつたのである、私はもう何もいふことはなかつた、この心構へさへ出來れば安心して海軍へ送ることが出來るといふ自信の出來たことが嬉しかつたのである、今ここで一つ一つ列擧すれば未だ足りぬ點も多々あらうが、訓練の効果は相當にあると信じた、卒業期を控へて先日答辭の原文を生徒に募つたことがあつたが、その文中には皆一様に私が六ケ月間に於て叱つたり激勵したりした言葉をよく記憶して書かれてゐた、これには思はず私も嬉しくなつて泣いたほどである、今日の別れは既に我子を兵に送るやうな氣持であつた、どうか立派な海軍兵としてこの第一回訓練生の名譽に瑕つけぬよう、斃れてのちなほ止まずの海軍精神のもとに大東亜戦争に抜群の勲功を打樹てんことを衷心から祈つてやまぬ次第である

【寫眞】＝半島海兵團の修了式と後閑司令官の訓辭(左)および修了生代表池田君の答辭＝鎮海發

生きては歸らぬ
征くぞ！南の決戦場
池田基雄（慶南蔚山郡出身）

想ひ起せば昭和十八年七月一日、海を隔てた半島の故里から輝しい『海軍特別志願兵制度公布さる』の報に狂喜する老父母の便り、矢継早やに御奉公を喜ぶ叔父や妹の涙で綴つた手紙が數々、父母を初め一家を擧げての此の熱誠と、内地人學友が次から次へ壮途を祝して戦列に参加する姿を見た時、もうぢつとしてゐられなかつた、兄もわざ〃[illegible]まで來て呉れた、涙を流して悠久の大義を説いた兄の『天皇陛下の兵となるのだ、腹の底から濁りのない正眞正銘の日本人になるのだぞ』と、溢れ出る涙をぬぐつて血判したあの七月廿三日、あの日あの時の感激をそのまゝに、早や六ケ月、温情溢るる所長吉岡海軍大佐は、本部の公室で吾等訓練生と共に起き共に行せられ、私共が日中の[illegible]もう安らかな夢路に入つてゐる時も各兵舎を御巡檢下され、吊床の中で我[illegible]と共に誓つたことと[illegible]に全魂を打込んだ[illegible]競技、倒れる迄激[illegible]號笛と共に汗だく[illegible]大地も踊りつかん[illegible]へた感激の大詔奉[illegible]班長まで共に浮か[illegible]つかしさはそれか[illegible]出されて來る、し[illegible]しい思ひ出は、今[illegible]て、軍人精神となつて[illegible]人類の敵を撃[illegible]

海軍特別志願兵
四月一日鎮海入團

【鎮海電話】廿三日晴れの修了式を終へた第一期海軍特別志願兵〇〇名は海兵團入團を前に入所以來最初の休暇を與へられ廿四日歸郷、六ケ月ぶりにわが家で樂しい數日を過し、來る四月一日〇〇海兵團に入團する、なほ第二期生〇〇名は四月九日までに訓練所に入所、十五日入所式擧行の豫定である

清宮様呉竹寮に御移居

【東京電話】清宮貴子内親王殿下には御慈み深き兩陛下の御膝下にて御健やかに御成長遊ばされ、去る二日めでたく御六歳の御誕辰を迎へさせられたが、廿四日正午御名殘りも深き兩陛下の御側を離れさせられ孝宮、順宮兩内親王のおはします宮城内呉竹寮に御移居遊ばされた、四月早々に女子學習院幼稚園に御入園遊ばされる御豫定と拝承する

徴兵進發　―1―
四月一日

皇國に於ける厳しい戦争である、激しい世紀の胎動である、歴史の歯車は遂に躍動する現實のなかを焔のやうな輝きをもつて新しい秩序を刻んでゐる

この新秩序の一つに限りなき榮光を擔つて起つた半島人がある、武運を擔つて世界の公敵米英を自分の手で刺し、大東亜共榮圏建設の指導となり、東亜指導民族の中核なる皇國の地位に就いたのだ、昭々たる事實は二千五百萬半島人の胸に沸り立つ感激を表しえないのである、この感激、この榮譽の實を見事結成する徴兵檢査の日『半島壮丁徴兵檢査』の晴れの陣はあと數日に迫つた

半島の山野を震動して『征くぞ第一陣の昭和十九年』の合言葉は日ならずして二千五百萬の胸の裡に花を咲かすのだ、愛國至誠の一徹をもつて既に數多の特別志願兵は戎衣に身を固め大陸の曠野に南溟に北邊の戦線に敢然として不滅の武勲を輝かせ、さらには東亜諸民族を隷屬してこれを足下に収縛として縛り、資源豊饒にも似た大東亜を蹂躙せんとする米英の非望を頓挫破擂して皇軍は、血に塗れ[illegible]によつてマライ、ビルマ、ジャワ、スマトラ、ボルネオを蹂躙、頑強に抵抗する比島米軍をバタアンに降しコレヒドールを屠いて凱歌高くあがつた昭和十七年五月八日の大詔奉戴日にわが朝鮮同胞の徴兵制度施行の準備を進めることに決定せり

この快報は忽ち間に半島の津々浦々にひびいた、半島二千五百萬感激にひたつた、『征くぞ昭和十九年』の合言葉を生んだのだつた、内地もまた續けて『迎へよ若きますらを』の熱情的な姿を行つたのであつた

【情報局發表】＝政府は八日の閣議において朝鮮同胞に對し徴兵制を施行し、昭和十九年度よりこれを徴集し得る如く準備を進めることと決定

あゝ我に開く榮光の軍門

學徒臨時特別志願兵を送り出し、これも亦兵は積極昂揚の一翼として鋭意養成せる先驅としての道を拓いてゐるのである、戦争激呼の風をもつて先驅徴兵を徴野に立たせた愛國半島は、待望久しかつた徴兵制による壮丁檢査快擧の日に、またも必ずやこの日のために備へ來つた相ゆる努力を遺憾なく發揮して有終の成果を収めるであらう、わけても初の半島壮丁は、徴兵適齢下げによる十九歳の内地人壮丁と共に肩を並べて、將來力の最優秀に先頭を切つて征くのである、榮光の感激は何ものにも較ぶべくもない、こゝに開かれて四月一日からの徴兵檢査を迎へ、武装する半島の悠久の道へ來た道、突き切る勝利への道標となる徴兵壮丁に激勵の言葉を贈らう

して、師兵の父たり母たり兄妹となり、島國一丸體國の負托に應じた半島であつた、次いで昭和十八年は半島同胞に對する

徴兵制實施につき總督談

半島同胞の徴兵制施行の意義は、甚大で[illegible]の前途によつて、大東亜建設の途上にあつて[illegible]なるものがある、昭和十三年勅令第九十五號陸軍特別志願兵令による志願兵の成績は極めて良好であり、また支那事變以來内地兵の成績が良好でその實績に鑑み

滅敵の火線へ
譽れ燦たり半島若人

第一關の機運は澎湃として興り時に大東亜戦争勃發を契機として半島徴兵制施行の聲ひとなつた、旨を指揮したのであつた、續いて總督府では道知事會議、中樞院會議を招集してこの榮光達成に遺憾なき準備を進めた、然し半島が

行政の中樞として皇國臣民の質的の向上、徴兵制度による國民的施策の一つとなつた、昭和十三年の成績が良好でその實績に鑑み[illegible]

へたこと、熾烈なる愛國心と奉公の精神がそれぞれ成果を齎したことも理由となつたものであつた

【この輝かしい】徴兵制の新設によつて、内鮮一體の具現はこれまで山積の石を動かすに大きな力を加へねばならなかつたものが、今度は第一に戸籍の整備、第二に[illegible]、第三に國語の全解

祭と奉祝式を執行して萬全を期した、同時にこの日官報をもつて、徴兵檢査委員會が設置された、こゝに官民一體となつての徴兵態勢は着々整備をもつて推進せられ、兵籍の整備、[illegible]

【過去その姿】かなかつた、ため容易な[illegible]ではなかつたが、一齊整備の努力は僅二十パーセントの好成果をあげ實績と共に徴兵發動に對する[illegible]

四十三ケ所とし七萬八千七百名を收容し火の出る訓練が續けられ、都會も、農山漁村も、鑛山、工場の總動員の雄叫びは軍隊的に一日一日を懸けての熾い努力の集積であつた、この湧き立つ熱情を傾けての半島の練習に臨へ半島壮丁を送ぶ入れる準備も萬全の態勢を整へ、昨年二月に朝鮮では本籍地に徴兵適齢者の屆出を開き、その後各府邑面に[illegible]

なり、こゝに國語普及に從ひ皇威を八紘に振起する燦たる大道は嚇灼として拓かれ徴兵制は八月一日をもつて實施、續いて[illegible]にあり出陣を夢見つゝも嘆を擲してゐた壮丁も、父も、母も、兄も妹も日本男子の晴れの晴姿を[illegible]

半島皇化の

資相を紹介すると共に半島壮丁教育のため、半島青年の資質、體格の改善を[illegible]となるべき資格を[illegible]する事に[illegible]

力を注がうではないか

自慢の藝を披露
增産戰士慰問隊ふけ出發

黒光りする石炭、赤さび鐵鑛石、眠り續けた白色のマグネサイトなどあらゆる鑛物を掘り抜くため職場職場に頑張る増産戰士の勞を犒ひ、増産への一段の奮起を促すため本社が派遣する『増産戰士慰問激勵隊』は第一班は廿五日、第二班は廿六日それぞれ江原道、慶南北に向つて京城驛を出發するが、これに先だつて、廿四日午後一時から本社講堂で關係者多數参集の下に壮行會を開催、席上披露した藝能は居ならぶもの一同から絶大な期待が寄せられた

揚げて赴く慰問隊はいづれも純朴な中にも選り抜きのお家藝で、林紫子、李光雨、宋松伯三名の歌謡曲、長谷川、文岩両コンビの漫才、明朗な中にも噴き出さずにはおかない掛合ひ漫才、可憐な宮原澄南少年の朝鮮民謡、韓桂月さんほか三名の幽玄な舞踊、本隊の呼物である林正鉉氏の腹話術、洗練された呉成鎮氏、花菱松子さんの[illegible]浪曲と盛り澤山の番組である、出發を前に隊員は熱心に増産戰士を慰め激勵すると涼しい意氣込みで、第一班(江原道)は廿七日から四月十日までの約二十日間にわたつて十八ケ所、第二班(慶南北)は廿七日から四月十日までの約二十日間、十ケ所をそれぞれ巡演、『鑛山戰士よ頑張つて下さい』と鑛山から鑛山へとトラック或は徒歩で激勵して廻り四月中旬までには兩班共歸城する豫定である【寫眞＝番組の一つ花菱劇】

耳よりな發見
菊芋からお砂糖
半島の山野でいくらも採れる

從來菊芋は山野到るところで採れ、農村では食糧として重んぜられてゐるが、總督府中央試驗所では菊芋にイヌリンといふ特殊な成分があつてこれを糖化すれば果糖がとれるので、これから果糖は採れないものかと研究を進めてゐたが、果して[illegible]の定量分析に極めて重要な[illegible]藥品は海藻類から採つてゐたが、海藻類からは要求量が得られなかつた、然るに朝鮮の山野到るところに野生してゐる菊芋から砂糖を採ることになれば相當量を増産し得られるので、マンニツ糖といふ砂糖を採ることに成功した、今迄菊芋からマンニツ糖を採つたことはわが國では珍しく、しかも時局下鑛物[illegible]その工業化が期待されてゐる、そしてこの菊芋の砂糖は普通の砂糖に比べて甘味は多少落ちるが特殊の味があるので食料用としても申分ないといはれる、その製法は菊芋を潰りつぶして特殊の微生物で醗酵させて漂白すれば良いので製法も極めて簡單であるので小規模の設備で相當量の砂糖がとれるといはれる

献翼映畫會

府内各映畫館では毎日の興行終了後二十三日から三日間、毎日午後八時半から一齊に献翼ニユース映畫大會を開催中であるが、一般に無料で觀覧させ觀客から十錢以上の献金を求めてその資金とするもので今後も毎月行ふ

學徒通信訓練講習

必勝の鍵ともいふべき電氣通信技術を習得へ進かんとする中等學校生徒に習得させる學校教練振興京城支部主催の學徒通信訓練講習會は京城府内男子公私立中等學校中七校の代表生徒、職員百八名を集め、廿四日から廿九日まで六日間京城遞信講習所で開く

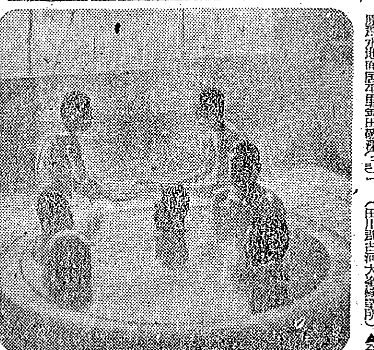
第一日の廿四日は午前九時關係者参集のうへまづ開講式を擧行ついで遞信局通信課長の精神訓話を皮切りに有線無線の通信規約および操作訓練をはじめ送受信機、ラジオ受信機の分解組立、實施見學等を行ひ世を擧げて電波の戦とまでいはれる大東亜戦争に勝ち抜く電氣通信の素養を培ふのである

慰ひの家・聴鐘園を訪ねて
一日も早く職場へ
腕撫す白衣の半島増産戰士

【福岡電話】大東亜戦争は前線と銃後の區別を完全に撤去した、前線の勇士は銃を執つて敵と闘ひ、銃後は増産戦線の決勝に夜を日に継いで敢闘する、増産へ、増産へ、一億火の玉となつての増産戦は開始され、我ら半島同胞も敢然戦列に就き決して増産戦に挺身しつゝあるの秋、前線で不幸傷つき或は病に倒れて一時戦列を離れた白衣の勇士のあること、産業戦線に傷つき或は病んだ増産戦士はどうなつてゐるであらうか、殊に郷を遠く内地の増産戦に参加し不幸病氣に罹つて一時戦列を離るゝの余儀なきに至つた半島同胞の身の上はどうなつてゐるであらうか、その解答の一つが、こゝ福岡市の郊外筑紫郡二日市湯町に日本一の設備を誇る産業戦士の慰ひの家『聴鐘園』の存在であらう、記者は早春の陽光、せゝらぎに映ゆる一日、史蹟豊かな筑紫野の奥に聴鐘園を訪れ、折からこゝに療養中の半島出身産業戦士五名を訪問した

『聴鐘園』のある湯町は、つい最近までは『武蔵温泉』として遠近の湯治客、遊覧客を集めた温泉場で、聴鐘園は、その温泉場の繁華を競ふ温泉旅館の中でも群を抜いて頭角を抜いた第一流大丸旅館の別館である、こゝは嘗て旅館當時畏くも秩父宮殿下を初め奉り、閑院元帥宮、伏見元帥宮各殿下方並に御十三方の御泊所たるの光榮を擔つた處である、數千坪の敷地に配せられた泉石の妙、その間に建てられた數奇雅趣の客室はそのつくりそのものの贅を盡し、いづれも豪華を極めたものばかりであるが、大東亜戦の激化と共に一昨年、大丸館はこれをそつくり産業戦士の慰ひの家として提供し、現在では鑛業保健組合の經營に委ねて傷つき病んだ産業戦士は常時こゝの湯に浸つて暫しの安らひをとり明日の活力を養ひつゝあるのである、この大丸館の思ひ切つた措置は各方面への刺戟となり、その後同温泉は旅館組合、料理屋組合の自發的決議に從つて隣接する二日市町、太宰府町をひつくるめて、そつくり或は軍需工員宿舎に提供され或は〇〇工場工員宿舎に提供され、昔日の遊治場たる温泉場は今や敵米英撃滅に敢闘する産業戦士の町と化した、主事須藤[illegible]氏は信念の人、明日の活力素としての聴鐘園の生活に工夫創意を加へるに餘念なく、記者が訪問したときも、工場鑛山の勞務係員等五、六名を集めて、慰ひの家を通じて觀た職場の勞務管理について検討してゐるが、やはり勞務管理の方法にも考慮の餘地もあり、療養方法にもいくらかの缺陥があり、それと一つは既住半島人の中にタチの良くないのが居て純真な人々をそゝのかし職場を離れさせる點が看過出來ないやうです

と語りつゝ、間もなく呼び集められた入所半島人五名を中心にいろいろと語り合つた、入所者五名は何れも増産戦士で全北完州郡雨田面太平里朴海鳳(三二)(古河西部鑛業所)▲慶北永州郡鳳凰面三日里安承達(三二)(嘉穂郡嘉穂鑛業所)▲全北南原郡水旨面居本里金田敬洙(三七)(遠賀郡高陽鑛業所)▲全南咸平郡月岳面禮徳里安田鐘萬(二七)(田川郡古河大峯鑛業所)▲全北高敞郡扶安面先雲里李鍾浩(三七)(田川郡古河大峯鑛業所)



このうち僅かに朴君が一人、知識階級で何れも醇朴な農村の青年、勤勞報國隊として内地に出發するまでは郷里の農村で農業に立働いてゐた人々で何れも作業中足を負傷し今こゝに國家の温かい懐の中にかき抱かれて療養生活を送つてゐるのである、次はその話の斷片である

朴海鳳君　こゝへ來て一ケ月ばかりになりますが、日本一の聴鐘園でのんびり朗かに暮らさせて戴いてゐる、今度ほど國家の有難い情けに感激したことはありません、足の捻挫ももう殆どよくなりましたし、一日も早く職場に歸つて報恩の馬力をかけたいと思つて居ります

安承達君　私は今年は適齢で期限が濟んだら郷里に歸つて兵隊になる覺悟でゐましたが足がまだ全癒迄には半歳もかゝらうとの事ですから兵隊になれないのではないかと心配してゐます、然しいつ迄も氣永に養生せよとのお話で、こんなにして休んでゐても一日三圓は會社から貰ひますので小遣錢には充分で今でも國債など買つて居ります、その上一日に三度は温泉でゆつくり浸りマツサージもして頂き、大學の先生から診療して戴いて居ります、有難さで一杯です

安田鐘萬君　私は郷里に妻と子供二人を殘してきましたが、働いてゐる時は一日八圓から十圓稼ぎましたので月に五十圓宛は送金してをりましたし、會社への貯金も半年程の間に三百圓はしてをります、國防献金も五十圓致しました、外の者も五十圓や百圓は献金して必勝祈願をやつてをります

李鍾浩君　敵米をやツつけるのはこの石炭だといふので半島勞務者は實に眞剣です

金田敬洙君　家が焼けてここの生活を詳しく郷里の者に知らせたらさぞ喜んでくれることと思ひます

交々語るのを聴いてゐる時、こゝ天拝山の麓近、その昔菅公の腸を千々に砕いたといふ観世音寺の鐘の音が聞えて來た、まさしくこゝは『聴鐘園』である、こゝで、療養に加はつた半島人増産戦士は開所以來二年足らずの今日までに既に三百數十名に達してゐるといふ【寫眞は湯槽に浸る半島人入所者達】

電報料金改正
普通は五十錢
全面的に二割五分値上

電報料金が四月一日から値上りとなる―遞信局は内地遞信院と歩調を合せ電報料金の改正値上げを研究中のところ、この程成案を得、四月一日から實施することになつた、この改正は内國電報、内國新聞電報及び氣象通知電報など全面的に約二割五分の値上げとなつたものであるが、特に注目すべきことは從來朝鮮と内地及び台灣間とは異つた電報料金は朝鮮内相互間のそれと異つてゐたものが同一の料金であつたが、この度の改正により均一化され内地の料金と同一となつたのである、その要點は次の通り

一、一般電報料金
(1) 朝鮮内相互間並に朝鮮と内地及台灣樺太間に付ては、和歐文、官私報を問はず、基本料四十錢(朝鮮と内地及台灣間のもの私報四十五錢)を五十錢に、累加料七錢を十錢に改められたこと從つて和文普通報で本文十五字以内のものは五十錢、五字以内を増す毎に十錢が累加されることとなる
(2) 朝鮮と南洋群島間のものは内地と同一料金であつたが、和歐文、官私報を問はず基本料七十錢、累加料十五錢に改められたこと

二、新聞電報料金
(1) 朝鮮内相互間のもの基本料三十錢を四十錢に、累加料二十五錢を三十錢に、又朝鮮と内地間のものは基本料は据置き、累加料は三十五錢を三十錢に値下げ、均一料金に改正せられたること
(2) 朝鮮と南洋群島との間のものは基本料四十錢を六十錢に、累加料三十五錢を五十錢に改められたること

本社寄託献金
―二十三日扱―

國防献金【鍾路】▲九十七圓十六錢、平南平原郡順川郡遞信[illegible]校生徒一同▲五十七圓、仁川公立青年訓練所生徒一同▲廿三圓、仁川公立[illegible]▲十六圓[illegible]

飛行機献納基金▲二百[illegible]

恤兵金【鍾路】▲廿一圓[illegible]

ラジオ　25日

第一放送　朝　▲七・〇〇話[illegible]
晝　〇・二〇話、吹奏樂と軍歌[illegible]
夜　▲六・〇〇少國民の時間　劇『戰ふ水の部隊』[illegible]▲七・〇〇國民合唱『少年兵を送る』▲八・〇〇産業戰士へ送る夕『若鷲』『歌と手風琴』[illegible]▲九・〇〇[illegible]

第二放送　夜　▲六・五〇[illegible]

勝抜く爲に一億擧つて　小口の保險　一口参百円均一　板谷生命

結核性疾患に　ビオカルク

内地へは　北鮮―新潟　北鮮―敦賀　便で

朝鮮清津府北星町一八　日本海汽船

時計の修理は　村木

機械荷造は　紀新組

乾海苔の御用は　川西商店

花柳病専門　恒松醫院

尋犬　セパート雌[illegible]右知らせる方御禮　京城府新設町三〇九ノ二六

株式名義書換其他停止公告　三陟開發株式會社　三陟鐵道株式會社

株式名義書換停止公告　大同製鋼株式會社

株式名義書換停止公告　朝鮮米穀倉庫株式會社

社名變更謹告　朝鮮電機製作所

合併御挨拶
神戸海上火災保險株式會社
共同火災海上保險株式會社
朝日海上火災保險株式會社
横濱火災海上保險株式會社
右四會社ハ時局ノ要請ニ應ヘ三月二十日ヲ以テ合併ノ上『同和火災海上保險株式會社』ヲ設立致シ一段堅固ナル社礎ノ下ニ保險報國ニ邁進可仕候間何卒倍舊ノ御後援賜度以紙上御挨拶申述候
昭和十九年三月二十日
大阪市東區今橋二丁目十九番地
同和火災海上保險株式會社

電信科豫科生徒募集　遞信局遞信吏員養成所

生徒募集　昭和工科學校　土木・建築・鑛山・機械　四〇〇名　京城府新堂町

下痢　シムラン　新興製品

公告　有限會社大昌工業社

父田中福一儀豫て病氣加療中の處三月二十四日午前五時永眠致候間茲に生前の御厚誼を深謝し此段謹告仕候
追て告別式は來る二十六日午後二時[illegible]
昭和十九年三月廿四日
嗣子　田中輝明
妻　田中春子
外　親戚一同

弊社取締役田中福一殿儀三月廿四日午前五時死去致され候に付此段謹告仕候
昭和十九年三月二十四日
立石産業株式會社

弊社常務取締役田中福一殿儀三月廿四日午前五時死去致され候に付此段謹告仕候
昭和十九年三月二十四日
朝鮮油槽船株式會社

御會葬御禮
妻　三枝秀子
親族一同
大興貿易株式會社

愛國班回報

百廿萬京城府民の愛國班回報第五十號は"虚禮百より眞心一つ""作れ空地へ自給の野菜"を標語に宮城遙拜、常會開始時刻の變更、婚禮式、空閑地の利用などに付次の如く表示し決戰四月を切拔くべく廿四日配布された

▲宮城遙拜、常會開始の時刻は變更になる＝四月一日から十月末日まで宮城遙拜＝午前七時、大詔奉戴日の町會聯盟總常會（八日）＝午前六時卅分（當日に限り宮城遙拜は午前六時廿五分）

"虚禮百より眞心一つ"

"作れ空地へ自給の野菜"

▲婚禮式には特配品を利用すること…

▲空閑地の利用に大努力をかけ…

見事な花街の轉進

料亭、藝妓の進路も殆ど決定

決戰非常措置によつて京城旭町、新町方面花街が休業して早くも一旬を經過したが當局の指導と協力によつて決戰即應百八十度の轉進ぶりに見事な成果を擧げた、料亭の一齊休業によつて不足勝の旅館下宿屋が生れ、軍部當局の宿舍や藥劑職工の合宿所が出現、生鮮魚類の大口消費が跡を絶つただけでも大きな收穫といはなければならない、また三百七十名の藝妓が勤勞部門と藥劑職工場の諸方面へ轉進するのは職力增强に役く力も大きい、力強く雄々しく轉進の第一歩を踏出した、之は京城花街の總決戰報告だ

割烹料理店

從來は旭町を中心に卅一軒の割烹料理店が京城料理業組合を結成し、新町方面には東新地料理屋組合に屬する十八軒の業者があつて百廿萬都市の非常措置に呼應して業者は率先休業して現在に至つたが業者四十九軒のうち十一軒が大衆食堂として殘存するだけでその他は次のやうにそれぞれ時局色を浴びて新發足する

【大衆食堂として殘るもの】亭和亭（旭町）都鳥（同）寶久家（同）陸奧屋　鶴家（同）…

林産六十萬石へ

山林所有者集め懇談

決戰下林産物は造船、建築、燃料など消費部門が擴大し飛躍的增産の要請に應じ生產責任制を實施することになつたので京畿道山林課では十九年度目標の六十萬石を一日も早く達成するには林野の大面積所有者の協力を求めなければならぬと廿四日午前九時から道内の大面積所有者廿餘名を第一會議室に集め『企業林經營懇談會』を開き積極的協力を求めた

總蹶起はこれからだ

東大門區で實行委員を決定

學徒を善導

廿八日道で委員會

鍾路總蹶起準備委員會

警防團を電撃召集

寺坂西大門署長自ら陣頭に起つて廿一日から續行された警防團の…

新人音樂發表會

日曜を返上

中學生が奉仕

名案『收去袋』

街路の馬糞から肥料と獻金

永登浦から府內に往復する牛馬車は毎日四千台乃至五千台にも達するがこのため街頭には到る處に牛、馬糞が落され都市衞生上由々しき問題であるばかりでなくこれを拾ひ集めれば金肥不足の折柄、貴重な肥料となり疏菜栽培の肥料として永登浦警察署保安係では…『收去袋』を取り付け一塊の牛、馬糞たりとも道路に落さないやうに…

厚生醫院を府が直營

戰ふ家庭

空襲と主婦

必ず守りませう

空襲必至のこの決戰下、戰場は前線と銃後の區別なく家庭もまた戰場であるとは…

（イ）防空認識の强化

一、ふだんの準備

（ロ）防護準備の徹底

（ハ）非常袋の用意

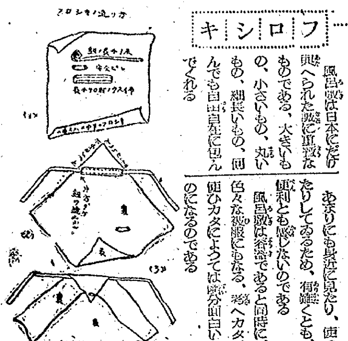
（ニ）其の他

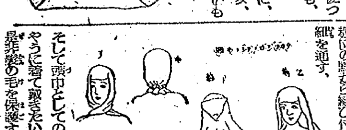
二、空襲時の心構へ

（京城府防兵課）

電車

フロシキの利用いろいろ（上）





（國民服研究所）

決戰川柳

家庭問答

問　隣家から水道を引きたいですが…

答　…（京城府水道課）

經濟違反を防止

道廳經濟課に情報係を新設

燃料を綜合配給

冬の燃料は夏の間に

瀬戸京畿道知事談

新婚者に優先

アルマイト製品の配給

頼しいぞ多い姙婦

配給品に貯蓄券抱合せ

緬羊飼育講習

不急の電話供出

勝ち拔くためだ、捧げませう

安武局長談

甘藷の增產

ヨイ子等を動員

亞麻を栽培せよ

鶴翼町郵便局開設

遞信辭令

種豚一千八百頭

增殖のお嫁入り

學校評議員會

松竹東寶二大作試寫

歌ふ李香蘭

東京海上火災保險株式會社　明治火災海上保險株式會社　三菱海上火災保險株式會社
三社合併業務開始三月二十日
東京海上火災　株式會社
本店　東京都丸之内（東京海上ビル）
支店　札幌・仙台・横濱・金澤・名古屋・京都・大阪・神戸・廣島・福岡・台北・新京・天津・上海・廣東・昭南

イボ、魚の目、ホクロ痛まず取れる　イボコロリ

京日案内　料金（前金）

白内利　眼科

ピアノオルガン

荷造と運搬　千代田組

純柿澁

和信映畫館　新富座　城南劇場　東洋劇場　浪花館　大陸劇場　第一劇場　京日文化劇場　中央劇場　城寶　京劇　喜樂館　若草劇場　明治座　朝日座　桃花劇場

産婦人科　齒科　灸と指壓　特約店　和田泉性病院　小兒科永德　神經科城北病院　銀鐵山口商會　花柳病泌尿科安部醫院　公社債券　金浦内科小兒科　甲斐計理事務所　神經科原病院　ミミ丸　花園女子經理學校

京城都藥房　婦人病に驚異的獨秘藥

肺炎・流感　神經痛・關節痛　オムニーゲン　植村製品

從業員募集

新義州職業紹介所

利原鐵山技能者養成所生徒募集

咸興職業紹介所

◎特技工募集

朝鮮住友輕金屬株式會社元山工場

咸興職業紹介所

京城職業紹介所